



**BASN
LEARNING &
PRACTICE
ANNUAL
REPORT 2021**

公益財団法人 福武財団

2022.9.1

INDEX

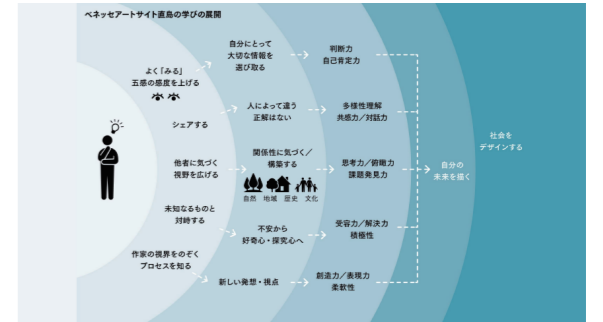
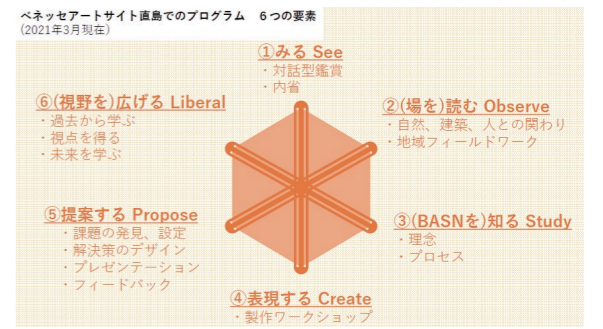
BASN周遊ツアー実績		03
単館ツアー・プログラム実績一覧		05
教育プログラムレポート		
01 直島、アートを親子でたのしむ	小豆島福田こども会	07
02 直島、自由な考え・表現をたのしむ	ミライクラフト一級建築士設計事務所	09
03 学外研修（国内）	九州産業大学 造形短期大学部 造形芸術学科	11
04 直島、地域資源の掘り起こし、豊かな地域の在り方やそれを継承していくために必要なことを自分なりに考える	笠岡市立真鍋中学校	13
05 キャリア教育プログラム	南丹市美山中学校	15
06 香川の魅力を発見する自然や地域などあらゆる観点からこの地域ならではの特徴や魅力を見出し、グループ毎に発表する。	香川県立高松西高等学校	17
07 直島環境学習2021	倉敷市立倉敷第一中学校	19
08 地域をテーマに探究学習 自然や集落の中で展開するアートプロジェクトを体験し、地域やコミュニティの在り方について自分なりに考える。	岡山県立東商業高等学校	21
09 自然や集落の中で展開するアートプロジェクトを体験し、地域とのかかわりにおけるアートの役割について考える。	新渡戸文化高等学校（美術コース）	23
10 一日旅行（修学旅行代替）	岡山県立新見高等学校	25
11 宿泊型フィールドワーク in 直島	環太平洋大学	27
12 アートプロジェクトを体験し、自然や地域などあらゆる観点からこの地域ならではの特徴や魅力を自分なりに考える。	京都府立丹後緑風高等学校 網野学舎	29
13 自由な考え・表現をたのしむ	ミライクラフト一級建築士設計事務所	31
14 英語での交流機会の創出 / 直島のアートや地域での取り組みを学ぶ	津山東高等学校	33
15 SDGs の取り組みに向けた思考言語化プログラム	トヨタレンタリース岡山	35
地元連携		37
Antenna×豊島 Art Workshop		39
進研ゼミ 中学講座 直島オンラインアート体験学習		41
Udemy 大人こそ受けたい「アート思考」の授業 ―アートの島「瀬戸内海・直島」で3つの力を磨く―		42
冒険ブック ベネッセアートサイト直島		43
社会人向け鑑賞ツール ベネッセアートサイト直島		44
ベネッセ 教育情報サイト 【直島アート便り】		45
2021年度 教育プログラム 問い合わせデータ 進研ゼミ 中学講座		46
2021年度 教育プログラム 実績データ		47

ベネッセアートサイト直島（以下、「BASN」）では、学校や団体、企業の様々な目的やテーマに合わせて、プログラムを設計・提供しています。

プログラムのコンテンツは、6つの要素で構成されています。観察力や主観を引き出す鑑賞の他、地域や自然の場を読むフィールドワーク、ベネッセアートサイト直島のメッセージや活動のプロセスのインプットの学び、個人の創造性を発揮する表現ワークショップ、自分の力で課題を見つけもしくは社会や地域の理想像を描き実現のための提案をするデザインの経験、アート以外の分野に視点を広げて総合的に考える姿勢を身に着ける、という6つです。これらの要素を組み合わせ、ベネッセハウス（ホテル）での滞在も体験の中に組み込み、一連のストーリーとして視野を広げたり思考を深めるプロセスを重視しています。

ベネッセアートサイト直島の教育・研修プログラムの大きな特徴は、一般的な美術館という建物ではなく、自然や集落など、リアリティのある場でアートを通じて様々なことを考えられる環境があることです。非日常の環境の中で少し概念的な大きなテーマにも取り組むことができ、じっくり時間をかけて他者と対話したり、気づいていなかった自分の潜在的な関心事や思考の癖なども理解するきっかけになります。

自分と自分の周囲のものとの様々な関係性を見つけ繋ぎ合わせていくことで、世界を広げ、総合的なアイデアがつけられていきます。この場所や作品は明確な答えを発信しているわけではないですが、ここで自分なりに考えたことが自信になるような経験ができると思っています。その時の時代背景や自分のコンディション、季節、時間帯によって、発見することや考えることも様々に変わります。訪れる方々の属性、興味関心やテーマに合わせた学びの場として、可能性を広げていきたいと思っています。



(参考記事)
広報誌「ベネッセアートサイト直島で学ぶ」
(2021年4月)

詳しい情報やお問い合わせはベネッセアートサイト直島のウェブサイトをご確認ください。

出典：ベネッセ教育情報サイト
これからの学びにアートが役立つ!?
ベネッセアートサイト直島で学びを広げよう。

出典：ベネッセ教育情報サイト
探究学習にも役立つ!?
現代アートによる学びの可能性

BASN周遊ツアー実績

	直島鑑賞ツアー(日帰り、ベネッセハウスに泊まる2日間)	
概要	直島の各アート施設をガイド付きで鑑賞するツアー	
募集日程	火曜、木曜、土曜、日曜 ※5/21～6/20は中止	
料金	<日帰り> 大人おひとり：12,000円 / 15歳以下おひとり：6,000円 <宿泊付き> 大人おひとり：35,000～50,000円 / 15歳以下おひとり30,000～45,000円	
実績	<日帰り>49日催行、120名参加 <宿泊付き>13日催行、23名参加	
備考	BASNブログ記事 ：何度訪れていても新たな発見がある「直島鑑賞ツアー」体験レポート ブログ ベネッセアートサイト直島 (benesse-artsite.jp)	



	豊島・犬島鑑賞ツアー(日帰り)	ベネッセハウスに泊まる2日間 直島・豊島・犬島鑑賞ツアー
概要	豊島・犬島の各アート施設をガイド付きで鑑賞するツアー	ベネッセハウスに1泊2日で滞在し、直島・豊島・犬島のアート施設をガイド付きで鑑賞するツアー
募集日程	月曜、金曜 ※12月～2月を除く ※5/16～6/20は中止 ※8/20～31、9/14～30は中止	木曜、日曜 ※12月～2月を除く ※5/21～6/20、9/1～30は中止
料金	大人おひとり：15,000～16,000円 15歳以下おひとり：10,000円	大人おひとり：50,000～65,000円 15歳以下おひとり：40,000～55,000円
実績	18日催行、46名参加	14日催行、30名参加
備考	BASNブログ記事 ：自分だけではわからなかった仕掛けやおもしろさに気付く「豊島・犬島鑑賞ツアー」体験レポート ブログ ベネッセアートサイト直島 (benesse-artsite.jp)	



	豊島鑑賞ツアー(日帰り)	ベネッセハウスに泊まる2日間 直島・豊島鑑賞ツアー
概要	豊島の各アート施設をガイド付きで鑑賞するツアー	ベネッセハウスに1泊2日で滞在し、直島・豊島のアート施設をガイド付きで鑑賞するツアー
募集日程	水曜 ※5/21～6/20、9/1～12はコロナで中止	火曜、木曜 ※12月～2月は木曜、日曜
料金	大人おひとり：10,000円 15歳以下おひとり：6,000円	大人おひとり：43,000～53,000円 15歳以下おひとり：37,000～47,000円
実績	15日催行、35名参加	15日催行、31名参加

	直島建築ツアー	近代化の歴史に触れる-直島・犬島の鍛煉瓦を訪ねて-
概要	代表的な直島の公共建築をガイド付きで鑑賞するツアー	銅製錬の仮定で排出される「鍍」がつくる直島、犬島の風景をめぐるツアー
募集日程	2021/4/23、5/14、10/29、11/5,7	2021/11/20、22、27、29
料金	おひとり：3,000円(大人・小人同額)	大人おひとり：10,000円 15歳以下おひとり：8,000円
実績	5日催行、11名参加	3日催行、9名参加
備考	教育情報サイト ：直島の文化背景をたどる『直島建築鑑賞ツアー』魅力ある公共建築はどうやって生まれたのか【直島アート便り】 ベネッセ教育情報サイト (benesse.jp)	教育情報サイト ：銅製錬が生み出す島の姿-日常の風景に目を向けるアートプロジェクトとは【直島アート便り】 ベネッセ教育情報サイト (benesse.jp)



	ベネッセアートサイト直島 バックグラウンドツアー Vol.2(日帰り)	ベネッセアートサイト直島 バックグラウンドツアー Vol.2(1泊2日)
概要	ベネッセハウス ミュージアムの初期の企画展からサイトスペシフィック・ワークに展開してきた背景、作品の制作プロセスを紹介するツアー	
募集日程	2021/12/18、22、2022/1/29、2/9、26	2021/12/18、22、2022/1/29、2/9、26
料金	おひとり：8,000円(大人・小人同額)	おひとり：35,000～135,000円(大人・小人同額)
実績	3日催行、9名参加	0名参加
備考	BASNブログ記事 ：五感を使ってアートを体験する「ベネッセアートサイト直島 バックグラウンドツアー」 ブログ ベネッセアートサイト直島 (benesse-artsite.jp)	教育情報サイト ：直島の流木を使ったサイトスペシフィック・ワークを追体験しよう！「知る・みる・つくる」バックグラウンドツアー Vol.2【直島アート便り】 ベネッセ教育情報サイト (benesse.jp)



	【1日1組様限定】プライベートツアー	ベネッセハウスオーバルスイートに泊まる 【1日1組様限定】直島鑑賞プライベートツアー
概要	直島、豊島、犬島のご希望のコースをガイド付きで鑑賞するプライベートツアー	ベネッセハウスオーバルスイートに滞在し、直島のアート施設をガイド付きで鑑賞するツアー
募集日程	2021/10/1～2022/03/31 月、火、水、金、土 2021/12/1～2022/03/31 月、火、金、土	2021/09/01～2022/03/31 木曜、日曜
料金	大人おひとり：12,000～24,000円 15歳以下おひとり：6,000～19,000円	おひとり：65,000～175,000円 (大人・小人同額)
実績	11日催行、27名参加	6日催行、17名参加

	大竹伸朗作品鑑賞ツアー
概要	直島、豊島、女木島の大竹伸朗作品をガイド付きで鑑賞するツアー
募集日程	2021/5/22、9/5
料金	大人おひとり：12,000円 15歳以下おひとり：9,000円
実績	緊急事態宣言により両日とも催行中止
備考	1名予約が入っていた

単館ツアー・プログラム実績一覧

直島	プログラム名	開催概要	料金・定員	実績	申し込み方法、その他
地中美術館	プライベートツアー	1組につき1名のガイド付きで作品を鑑賞するツアー	4,180円/1グループ(最大8名まで)	66日催行、238名参加	事前予約制 通年プログラム
	地中ミニツアー	VTSを交えながら美術館の一部をスタッフがご案内するツアー	無料(定員8名)		予約不要 毎週日曜、第1、3、5火曜日 通年プログラム
	地中トークガイドツアー	美術館の見どころとモネ室をご案内する導入ツアー	500円/人(定員8名)	49日催行、216名参加	事前予約優先 毎週土曜、第2、4火曜日 通年プログラム
	オープンスカイ・ナイトプログラム	日没に合わせた「オープン・スカイ」特別鑑賞プログラム	1,000円/人(定員35名)	86日催行、1305名参加	事前予約制 毎週金曜、土曜日のみ 通年プログラム
	サンセットツアー	閉館後の館内をガイド付きで鑑賞するツアー	2,000円/人(ナイトプログラム料金含む)(定員16名)	7日催行、20名参加	事前予約制 ナイトプログラム参加者が対象 2021/7/21~25 2021/8/8、8/12実施 期間限定プログラム
	ひみつをさがそう	地図を見ながら自分だけのひみつを探すキッズプログラム	無料(定員なし)	7日催行、子193名参加	※6月に町民向けにも実施。 2021/8/12~15,9/18~20実施
李禹煥美術館	プライベートツアー	1組につき1名のガイド付きで鑑賞するツアー	2,160円/1グループ(最大8名まで)	19日催行、45名参加	事前予約制 通年プログラム
	トークツアー	対話型鑑賞をしながら作品をご案内するツアー	無料(定員なし)	53日催行、181名参加	予約不要 毎週土曜、日曜 通年プログラム
	朝の貸切ツアー	開館前の美術館を特別にガイド付きでご案内するツアー	500円/人(定員6名程度)	15日催行、73名参加	事前予約制 2021/7/22~25 2021/8/7~15 2021/9/18~20実施 期間限定プログラム
	ミッションブック	作品鑑賞をしながら与えられたミッションをクリアしていくキッズプログラム	無料(定員なし)	4日催行、22名参加	8/12~8/15
ベネッセハウスミュージアム	ギャラリーツアー	館内の作品をスタッフがガイドするツアー	無料(定員なし)		予約不要 毎日開催
	サイトスペシフィックワークツアー	屋外作品をスタッフのガイド付きで鑑賞するツアー	1,000円/人★(ベネッセハウス宿泊者限定)	約50日催行 約120名参加	2021年4月より 毎週月曜日催行
	ぼくもわたしもアーティスト	BASN冒険ブックを使いながら作品を鑑賞するキッズプログラム	お子様1,700円/人★(親子5組まで)	1日催行、4名参加	7/25 1組4名ご家族の参加 7/11、7/25、8/22、9/26に設定 ※8/27に町民向けにも実施。
ベネッセハウスパーク	パークツアー	B1Fに展示されている杉本博司氏の作品をスタッフのガイド付きで鑑賞するツアー	無料★(ベネッセハウス宿泊者限定)		通年プログラム
家プロジェクト	家プロジェクトツアー	「角屋」「護王神社」「南寺」を案内するツアー	1,000円/人(ベネッセハウス宿泊者限定)	250日催行、341名参加	事前予約制 家プロジェクト開館日に開催
	家プロジェクトレクチャー	「角屋」「護王神社」「南寺」の制作背景をお伝えする導入レクチャー	無料★(定員なし)	21回催行、82名参加	予約不要 2021/7/6~18(1日2回)実施 期間限定プログラム
ベネッセハウス宿泊プラン	対話型鑑賞付きプラン	スタッフと一緒に対話型鑑賞をしながら作品を鑑賞するプログラム	20,400~138,000円★※宿泊代としての販売価格(1日3組まで)	21日催行、69名参加	2021/10/30~毎週土、月曜日 2021/1/7~毎週土、日、月曜日
	護王神社来光巡拝プラン	護王神社の石室の中で瀬戸内海の水平線から昇る朝日を鑑賞するプログラム	104,000~208,000円★※宿泊代としての販売価格(10月:1室3名、1日3室限定) (2月:1室3名、1日1室限定)	4日催行、9名参加	2021/10/29~30 2022/2/10~12 期間限定プログラム
	地中美術館朝の貸切プログラム付きプラン	クロード・モネを切り口に特別な食事と開館前の地中美術館をガイド付きで鑑賞するプログラム	46,000~147,000円★※宿泊代としての販売価格(1室3名、1日6室限定)	3日催行、16名参加	12/29、2/13、2/20に催行 期間限定プログラム

★のついていないプログラムは別途鑑賞料が必要

豊島	プログラム名	開催概要	料金・定員	実績	申し込み方法、その他
豊島美術館	朝の特別鑑賞プログラム	開館前に水が生まれる瞬間を鑑賞できるガイド付きプログラム	2,000円/人★(最大15名まで)	10日催行、91名参加	事前予約優先 通年プログラム(日曜日)
	「雑草図鑑」をつくろう	美術館の周辺にある雑草でオリジナルの図鑑をつくるキッズプログラム	2000円/人★(※15歳以下500円)	催行なし	事前予約不要 2021/8月 期間限定プログラム
	けんちくワークショップ	紙で豊島美術館をつくるキッズプログラム	2000円/人★(※15歳以下500円)	2日催行、11名参加	事前予約不要 2021/8/4、25 期間限定プログラム
	つくる・みる・しる豊島美術館	紙で豊島美術館をつくりながら建築について深めるプログラム	2000円/人★(※15歳以下無料)	6日催行、23名参加	事前予約不要 10/16、23、30、11/6、13、20 期間限定プログラム
豊島横尾館	豊島横尾館トークガイド	対話型鑑賞をしながら作品をご案内するツアー	無料(定員6名)	36日催行、95名参加	予約不要 毎週月曜 通年プログラム
	夜の横尾館	日没後の館内をガイド付きで鑑賞するツアー	1,040円/人(※15歳以下無料)★(定員8名)	16日催行、130名参加	事前予約制 2021/11~12月 毎週土曜、日曜 期間限定プログラム
	朝の横尾館貸切プログラム	開館前にガイド付きで鑑賞するプライベートツアー	2,160円/1グループ(最大8名まで)	催行なし	事前予約制 2021/9/5、12、26 2021/10/3、10、17、24、31 期間限定プログラム
心臓音のアーカイブ	心臓音のアルバムをつくろう	親子で1枚のCDに心臓音を登録する、親子向けプログラム	2,500円(2人で登録)3,750円(3人)、5,000円(4人)、6,250円(5人)※最大5名まで	26日催行、9組26名参加	事前予約不要 2021/8月 期間限定プログラム
針工場	針貼工場	豊島の風景や針工場の写真、文字を使ってオリジナルのコラージュ作品をつくるキッズプログラム	820円/人(※15歳以下プログラム参加費300円)★	52日催行、72名参加	事前予約不要 通年プログラム ※針工場の開館日

★のついていないプログラムは別途鑑賞料が必要

犬島	プログラム名	開催概要	料金・定員	実績	申し込み方法、その他
犬島精錬所美術館	近代化産業ツアー	遺構を歩きながら製錬所の歴史や美術館ができるまでのエピソードをご案内するツアー	無料(定員10名)	148日催行 640名参加 (定員参加比43%)	予約不要 毎週月曜、金曜、土曜、日曜 通年プログラム
	美術館の仕組みを調査しよう	美術館の各ポイントで温度を計測し、場所による違いを考えるキッズプログラム	無料(定員10名)	10日実施、8名参加 (15歳以下来館比18.9%)	予約不要 対象:小4から小6 8/1~8/16実施 期間限定プログラム
犬島「家プロジェクト」	犬島「家プロジェクト」ガイドツアー	VTSを交えながら、ガイド付きで全ての作品を鑑賞するツアー	無料(定員12名)	10日催行、32名参加	予約不要 2021/4/15、30、5/7、9、6/27、7/19、25、8/13~15実施 期間限定プログラム
	犬島「家プロジェクト」イントロダクションガイド	VTSを交えながら、F邸にて、家プロ全体のコンセプトと作品の楽しみ方を提示するガイド	無料(定員10名)	5日催行、17名参加	予約不要 2022/3/7、11、12、18、20、実施 期間限定プログラム

★のついていないプログラムは別途鑑賞料が必要

01 テーマ 直島、アートを親子でたのしむ

小豆島福田こども会

(2021-001)、初来場

- 開催日時 2021年4月11日(日)9:00~16:00
- 参加者 計24名
- 対象(学年) 大人13名、子ども11名(幼児~中学生)
- 問い合わせ日 2021年2月17日(水)

概要
 午前中は3グループに分かれて本村エリアのガイドツアー。午後は、大人はBHMガイドツアー、子どもは2グループに分かれて、BASN冒険ブックを使いながら屋外作品を鑑賞するワークを実施。

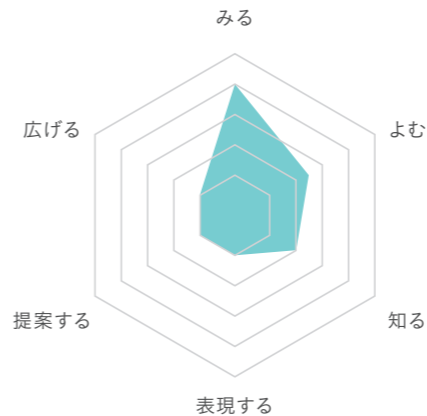


スケジュール (日帰り)

時間	場所	内容
9:30	宮浦港着	オリエンテーション 赤かぼちゃを自由鑑賞
10:00	本村	家族ごとに8名×3グループに分かれてガイドツアーを実施。 南寺の時間のみ指定し、その他の施設は自由に散策。
12:45	つつじ荘	昼食
13:30	ベネッセハウス ミュージアム 屋外作品	大人はガイドツアーに参加。 子どもはグループに分かれて屋外作品を鑑賞。 BASN冒険ブックを使用し、シールを貼りながら作品を観るワークを実施。
16:00	本村港発	本村港からチャーター船で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

参加者からはスタッフによる解説に対して高い満足度を得られており、「観る、知る」ことを中心に据えたワークは効果的だった。午後は大人と子どもでプログラムの内容を分けていたため、大人がガイドツアーに集中できたことも、高い満足度に繋がっているのではないかと考える。

子ども向けのワークは、小学生が多かったため男の子を中心にシール貼りが盛り上がる。作品を探すことが目的化してしまい、すべての作品の前でじっくり鑑賞することはできなかったが、いくつか興味を抱いた作品の前で素材やタイトルについて問いかけると理由を含めて答えてくれた。大人数をコントロールする工夫ができれば、もう少し鑑賞メインの流れを組んでいたかもしれない。家族単位での参加が多く、隙間時間にお土産を購入する方が多かった。時間に余裕のあるスケジュールでよかったと思う。

(大黒)

プログラムの特徴

- ・大人と子どもを分けることで、それぞれの年齢に応じたプログラムを提供できるようにした。
- ・こども会での参加のため、「観る、知る」ことを中心とし、アート鑑賞の導入となるようなプログラムにした。
- ・本村ガイドツアーと屋外作品鑑賞時に、子どもはBASN冒険ブックを活用した。
- ・限られた時間の中で施設数を絞り、各施設での体験の内容を充実化させた。

参加者の声

- ・直島の素晴らしさが伝わった。
- ・もっと時間があつたらいいなあと思いました。
- ・まだ、半分しか作品が観れてないとのこと。また行きたい!
- ・どれも素敵だった。全部まわっていないのでまた行きたい!

企画担当者からの評価

■次回利用の可能性
4.3 / 5点
 (6名回答)

- コメント
- ・スタッフの人が一緒にまわってくれて、作品の説明をしてくれたことが、とってもよかった!個人で行って観るのは、全然ちがう。
- ・解説があると理解しやすくより勉強にもなる。
- ・案内してもらってとてもよく分かった。

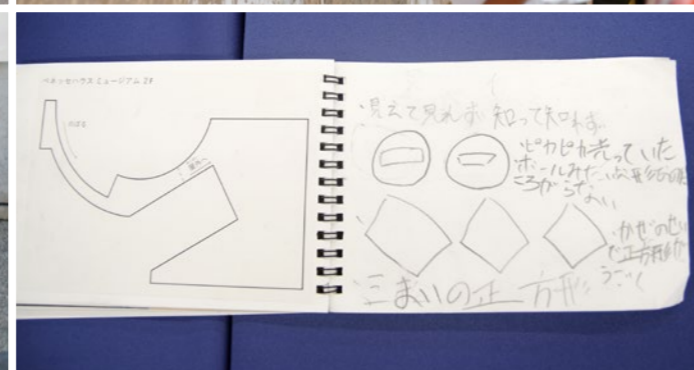
ミライクラフト一級建築士設計事務所

(2021-003)、初来場

- 開催日時 2021年8月1日(日) 11:00~17:00
- 参加者 計21名
- 対象(学年) 大人11名、子ども10名(9-12歳)
- 参加費 (家づくり教室のお子様/保護者)7,000円
(一般のお子様)8,000円(一般の大人)10,000円
※高松-直島間の往復フェリー代込み
- 問い合わせ日 2021年4月14日(水)
- 認知経路 ウェブ問い合わせ

概要

(大人)ベネッセハウスミュージアムガイドツアーに参加。
(子ども)ベネッセハウスミュージアムの白地図を持ち見つけたもの、気づいたことをスケッチブックに記録しながら1番好きな場所/作品を発表するワークを実施。

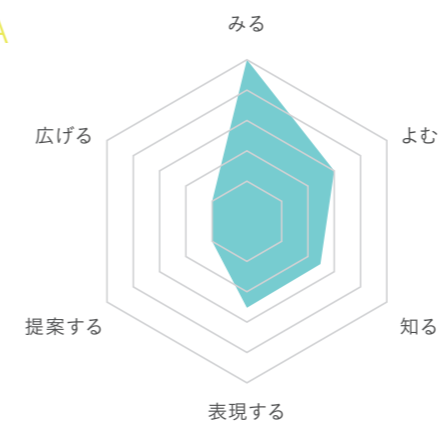


スケジュール(日帰り)

時間	場所	内容
11:04	宮浦港着	赤かぼちゃを自由鑑賞、集合写真撮影
11:35	つつじ荘	大広間にて午後使用する地図を配布。昼食。
13:00	ベネッセハウスミュージアム 屋外作品	大人はガイドツアーに参加。館内→屋外の順に鑑賞。 子どもは屋外→館内の順でスケッチブックに気付きや発見を書きながら一緒に鑑賞。 ※猛暑のためレクチャールームで休憩込みながら実施。
14:30	自由鑑賞	大人はカフェ利用など自由時間。 子どもは白地図を持って好きな作品を探してもらうワーク。
15:00	発表・共有	2班(男女)に分かれてそれぞれ好きな作品の前で気づきを発表。
17:00	宮浦港発	定期船(高松行フェリー)で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

大人の方からは美術館をガイド付きで鑑賞できた点に高い満足度を得られた。子どもたちは、主体的に鑑賞をする内容だったが、特につまずく子はおらず、積極的に見つけたことや気づきを共有してくれていた。学年が様々だったため、全員で対話型鑑賞を行うような流れはできず、また10名1グループでのアテンドだったため全員の意見を一度に拾うことは物理的に難しかった。ただ、積極的に発言できない子も、スケッチブックには気付いたことをたくさん書き残しており、落ち着いたタイミングでスケッチブックを見ながら会話をするなど適宜フォローをしながら対応できた。最後に子どもたちが発表する場面では、親御さんでも気づいていない発見が多くあった様子。1時間を予定していた発表は30分程度で終わったため自由時間にしたところ、子どもたちが親御さんを連れて見せたい作品を紹介にいくなど美術館を楽しんでいる様子が伺えた。猛暑の中での開催ということもあり、予定よりも多くレクチャールームで休憩時間を確保。体調不良者は出なかったが、夏場は特に熱中症や脱水症状には注意が必要。

(大黒)

プログラムの特徴

- ・子どもの主体的な参加を促せるよう、大人と子どものプログラムを分けた。
- ・子どもが自由に発見したり、感じたりできるよう自由度の高い内容に設計。
- ・美術館内、屋外の白地図を作成し、子どもたちが持参していたB5サイズのスケッチブックに貼りつけ、活用できるようにした。
- ・鑑賞施設を1つに絞り、観て、考えて、気づいたことを発表する流れに重きを置けるようにした。

参加者の声

- ・また今度も美術館に行きたくなるくらいおもしろかったです。(子ども)
- ・ガイド付きが特に良かったですね。(大人)
- ・子どもと大人の別メニューは良かったと思います。(大人)

企画担当者からの評価

- 次回利用の可能性

5 / 5点

- コメント

- ・発見や疑問を口にして言葉にできることを、初めてみる。しかも、現代アートだからこそできるんだろうと思いました。
- ・大人の方は、ガイドの説明がとても良かったとのことでした。大人も子どもも学びの深い旅になったと感じます。

03 テーマ 学外研修（国内）

九州産業大学 造形短期大学部 造形芸術学科

(2021-004) 教員1名2010年頃直島来島経験あり

- 開催日時 2021年8月3日(火)～5日(木)
- 参加者 6名+教員1名
- 対象(学年) 大学1年生(専攻は異なる)
- 問い合わせ日 2021年1月26日(火)
- 認知経路 ウェブ問い合わせ

概要 / 直島のみ1泊2日、学外学習(複数行先があるうちの1つ)



本村フィールドワーク時のワークシート

スケジュール

1日目

BASN レクチャー

ベネッセハウスミュージアム鑑賞
(対話型鑑賞含む)

クネリス作品制作ワークショップ

2日目

本村レクチャー

3名×2班本村フィールドワーク

あいすなおで昼食

李禹煥美術館鑑賞(対話型鑑賞含む)

地中美術館鑑賞(自由鑑賞)

グループワーク:アートの役割

個人ワーク:新しい提案

3日目

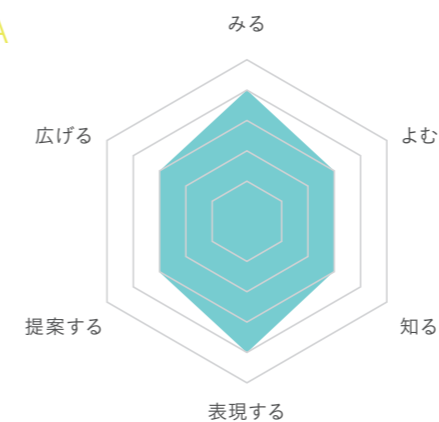
直島コメづくりプロジェクト紹介、
作業体験

宮浦ギャラリー六区見学、
作家レクチャー

※宿泊、夕食:つつじ荘

特徴

DATA



プログラムの特徴

- ・芸術系の学生だったため、制作ワークショップを実施し、前後の作品の見え方の変化を体験してもらった。
- ・アートの定義を広げるため、田んぼや宮浦ギャラリー六区の活動を見てもらった。
- ・アウトプットでは大学での事後課題への中間発表としてアイデアの種を共有する内容とした。

参加者の声

- ・日々の生活や身近なところから工夫できる可能性を感じた。
- ・町並みをみる、歩いてもらうための仕掛けづくりが参考になった。
- ・その土地ならではの魅力をアートを通じて体験してもらうことの意味が分かった。

担当教員より

学外連携は大学でも力をいれる方針だが、受け身のPGMが多く、能動的に考えるプログラムは魅力的。今後来島を検討したい。

まとめ・考察

アートの役割について鑑賞者の思考まで発言できたのは約半数だった。曖昧な単語(地域振興など)も多く、提案内容も具体性を持つようにフォローできるとより良い。学生相互フィードバックは質問かアドバイスに絞ると効果があると思う。

(藤原)

04 テーマ 直島、地域資源の掘り起こし、豊かな地域の在り方やそれを継承していくために必要なことを自分なりに考える

笠岡市立真鍋中学校

(2021-005)、初来場

- 開催日時 2021年9月25日(土) 9:45-15:30
- 参加者 計7名
- 対象(学年) 生徒3名(中2-3年)、先生4名
- 参加費 10,000円
- 問い合わせ日 2021年8月23日(月)
- 認知経路 ウェブ問い合わせ

概要
 BASNの活動レクチャーを行い、事前に準備していた質問に回答。
 家プロジェクトをツアー形式で鑑賞。
 瀬戸内「鍛造景」資料館にて展示に関するレクチャーを受け、鍛マップを持って宮浦エリアの鍛を見つけるフィールドワークを実施。

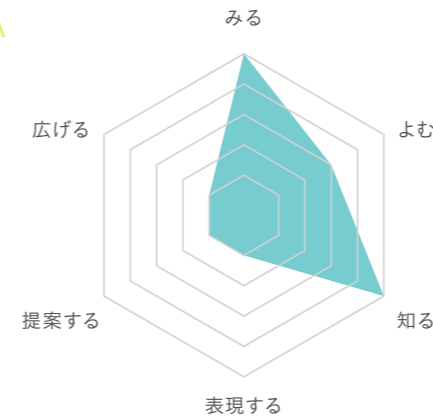


スケジュール (日帰り)

時間	場所	内容
9:30	本村港着	チャーター船で来島
9:45	本村L&A	2F会議スペースにてBASNレクチャー 事前にいただいた質問をもとに質疑応答
11:10	家プロジェクト	ツアー形式で基金会所→はいしゃ→角屋→南寺の順に鑑賞 追加でThe Naoshima Plan「水」も鑑賞
12:30	昼食	直島ホール休憩室にて昼食、お弁当は持参 13:32 農協前発の町営バスで移動
13:45	直島銭湯 宮浦ギャラリー六区	直島銭湯：外観のみ見学 宮浦ギャラリー六区：瀬戸内「鍛造景」資料館見学、フィールドワーク
15:45	宮浦港発	チャーター船で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

BASNレクチャーは直島、特に角屋の制作エピソードを中心に構成。直島に来島経験のある先生が2名いらっしゃり、レクチャー後に追加で3点ほど先生から質問をいただいた。家プロジェクトは時間が足りなかったのと、気温が高かったため4作品のみ鑑賞。作品の細部までよく観察しながら、真鍋島での実現可能性を考えるなど主体的に鑑賞していた様子が見られた。昼食会場の直島ホールは先生を中心に風の通る作りや自然光の入り込む様子などに感動されており、高い満足度を得られた。瀬戸内「鍛造景」資料館では午前中の疲れが出てきていたが、実際に鍛煉瓦を持ち上げたり、フィールドワークで鍛を探したりする場面では反応がよかった印象。直島銭湯の外観見学では、初めは目立った反応は見られなかったが、六区鑑賞後に再度立ち寄ると足元の鍛に目を向けていた。想像以上に日射しが強く、屋外を歩く内容との相性は悪かった。体調面への配慮が足りていなかった点は課題。

(大黒)

プログラムの特徴

- ・地域での取り組みについて、これまでの経緯と現在の島の様子の両側面から学べるよう、インプット中心のレクチャーと本村、宮浦エリアを周遊する時間を設けた。
- ・事前に聞いてみたいことを共有いただき、当日は生徒が知りたいことをピンポイントでお答えできるようにした。
- ・アート活動だけでなく地域の資源を実際に目で見て体験できるよう瀬戸内「鍛造景」資料館の見学とフィールドワークをセットで提案した。

参加者の声 (生徒)

- ・一番印象に残っているのは、直島銭湯です。アートの要素が詰まった銭湯ということでびっくりしました。
- ・印象に残ったのは、瀬戸内「鍛造景」資料館です。直島には「鍛」という特徴が隠れていましたが、真鍋島にも町の中に特徴が隠れているかもしれないので探してみたいです。

企画担当者からの評価

■次回利用の可能性

3 / 5点

■コメント

- ・地域資源の掘り起こしという視点で研修させてもらいましたが、こちらからの要望に沿ったプランを設定してくださり、しっかりと案内をしてくださった。
- ・天気が良すぎて暑かったこともあり、予想以上にフィールドワークがきつく感じられた。

南丹市美山中学校

(2021-006)、初来島

- 開催日時 2021年10月18日(月)
- 参加者 18名+教員5名+添1名
- 対象(学年) 中学3年生
- 参加費 30,000円
- 問い合わせ日 2021年2月26日(金)、3月26日(金)視察あり
- 認知経路 電話問い合わせ
- 来島経験 全員初来島

概要 / 直島のみ日帰り、大阪・香川の2泊3日修学旅行の2日目



屋外作品MAPを配布

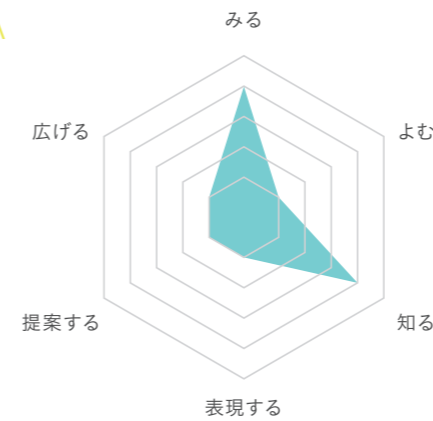
スケジュール (日帰り)

時間	場所	項目	内容
9:02	宮浦港着		
9:30	つつじ荘着		BASNレクチャー
10:30	屋外作品	鑑賞ツアー	自然と関わりあう作品の鑑賞
11:00	ベネッセハウス ミュージアム	主体的思考の経験	対話型鑑賞+自由鑑賞
12:00	つつじ荘	昼食 セッション	お弁当 質疑応答、感想のシェア
13:30	つつじ荘発	貸切バス	移動
13:45	宮浦港	自由時間	お土産購入、直島銭湯見学
14:20	宮浦港発	四国汽船	

特徴

プログラムの特徴

DATA



キャリア教育という依頼だったが、時間が限られていたためレクチャーとベネッセハウス ミュージアムに絞り、昼食後に生徒からの質問やインタビューを受けられる行程とした。結果特に質問がなく(鑑賞中にコミュニケーションがしっかり取れた)、感想を発表してもらった。

参加者の声

- ・正解のないことを考えるのは楽しかった。
- ・作品から作者の意図を想像することができた。
- ・アートは見るのも初めてであり期待はしていなかったが色々なことを考えられて楽しかった。
- ・他の作品や他の島にも行ってみたい。

企画担当者より

生徒の皆さんが積極的に自分が考えたことを発言する様子に先生も驚かされていた。

- 満足度: 4
- 再利用意向: 4

まとめ・考察

美術館に行くのが初めての生徒も、レクチャーで制作プロセスに触れたことや、自然の中の散策から始めた流れにより、作品を主体的に鑑賞し考えを膨らませる姿勢が見られた。田舎・山奥に住んでいる生徒が多く、日ごろ見ない海や斬新なアートへの好奇心もあったようで、対時間効果の大きいプログラムだった。

(藤原)

06

テーマ

香川の魅力を発見する
自然や地域などあらゆる観点からこの地域ならではの
魅力を見出し、グループ毎に発表する。

香川県立高松西高等学校

(2021-007)、初来場

- 開催日時 2021年10月22日(金) 9:00~14:30
- 参加者 計42名
- 対象(学年) 生徒39名(高1)、先生3名
- 参加費 5,000円
- 問い合わせ日 2021年7月29日(木)
- 認知経路 ウェブ問い合わせ

概要/
事前学習としてオンラインにてBASNの活動レクチャーを実施。
瀬戸内「鍛造景」資料館と直島銭湯Iラヴ湯をガイド付きで鑑賞。
家プロジェクトを班ごとに自由鑑賞。



スケジュール (日帰り)

①19名

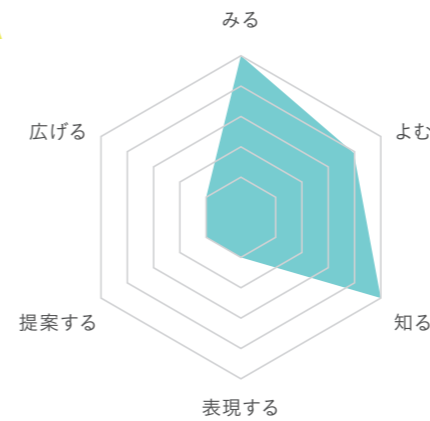
時間	場所	内容
9:02	宮浦港着	定期船で来島 タクシービストン送迎
10:00	家プロジェクト	班ごとに自由鑑賞
11:15	昼食	直島ホール休憩室で昼食 お弁当は持参 タクシービストン送迎
13:45	直島銭湯 宮浦ギャラリー六区	特別開館、内部含めて見学
14:20	宮浦港発	定期船で離島

②20名

時間	場所	内容
9:02	宮浦港着	定期船で来島 タクシービストン送迎
9:30	直島銭湯 宮浦ギャラリー六区	特別開館、内部含めて見学
11:15	家プロジェクト	班ごとに自由鑑賞
	昼食	直島ホール休憩室で昼食 お弁当は持参 タクシービストン送迎
14:20	宮浦港発	定期船で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

半分に分かれて宮浦と本村を交互に鑑賞する行程で実施。予算の都合上移動は9名乗りタクシーのビストン送迎で対応。家プロジェクトでは基本的に自由鑑賞としながら、作品によってはお昼休憩の時間が重なっていたり、南寺の鑑賞予約を管理する関係で、角屋/南寺/護王神社のみ鑑賞時間をこちらで指定した。事前レクチャーで本村での活動などについて触れていたこともあり、自由鑑賞でも班ごとに主体的に鑑賞できていた。宮浦ギャラリー六区では、展示についてお伝えする前に自由鑑賞の時間を設けたことで、生徒自らが関心を持って鑑賞に入り込めていたように思う。直島銭湯では、概要のみお伝えしてから自由に鑑賞する時間を長めに設定。気になる点や疑問点は積極的に質問してくれる生徒が多かったため、自由鑑賞を多く取り入れた内容にしたことで、生徒の主体性を引き出すことに繋がっていた印象。タクシー乗車直前に飲食物を購入し時間が遅れたこともあったので、自由時間の管理はルールや注意点を予めアナウンスできればよかった。

(大黒)

プログラムの特徴

- ・本村と宮浦を拠点に、集落の中で展開するアートプロジェクトを体験いただける内容にした。
- ・宮浦ではガイド付きで2施設を鑑賞し、本村では地域の魅力、特徴を自分たちで探して歩けるよう自由鑑賞を基本とした内容で提案した。
- ・実際に作品を鑑賞する際に地域での取り組みを考えるヒントとなるよう、事前学習では角屋の制作プロセスを中心にお伝えした。

参加者の反応 (生徒)

- ・(感想) 護王神社の石室にあるガラスの階段が綺麗で印象に残っている。
- ・宮浦ギャラリー六区では作家が展示についてお話しする場面もあり、積極的に質問をする生徒や、アーティストとしての生き様に感動している生徒もいた。

企画担当者からの評価

- 次回利用の可能性 **5 / 5点**
- コメント
 - ・家プロジェクトを時間差でグループごとに回って行くことが良かった。生徒が自分たちで考えて動くことになったし、コロナ対策もしっかりできて良かったです。
 - ・スタッフの方々が優しくて丁寧で大変良かったです。



倉敷市立倉敷第一中学校

(2021-008)、初来場

- 開催日時 2021年10月29日(金)
(9/30事前授業、2/17事後講演)
- 参加者 301名+教員5名+添1名
- 対象(学年) 中学2年生
- 問い合わせ日 2021年1月24日(日)、7月17日(土)視察、
9月30日(木)事前訪問授業
- 認知経路 ウェブ問い合わせ
- 来島経路 初来島者多い

概要 / 直島日帰り



出典:ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202202/20220226-1.html>



9/30事前授業 校長室より配信



2/17事後講演

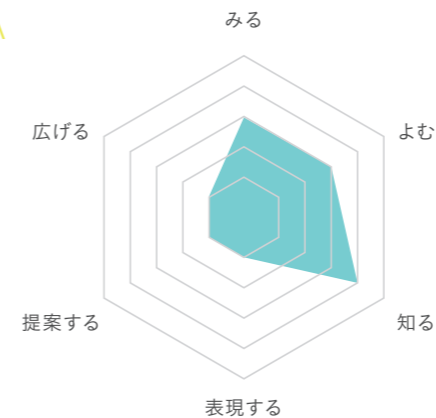


スケジュール (日帰り)

時間	場所	項目	内容
9:42	宮浦港着	開会式	
	ベネッセハウス ミュージアム 李禹煥美術館 地中美術館、角屋 ANDOMUSEUM、石橋 護王神社、はいしゃ	班別活動 徒歩移動	45班に分かれ、どこか1施設予約。 ワークポイントにて教育プログラム対応 (直島ホール、李禹煥美術館「無限門」、 直島コメづくりプロジェクト)
14:25	宮浦港集合	閉会式	
14:55	宮浦港発		

特徴

DATA



プログラムの特徴

- ・300人規模は初の試み。8名以下での徒歩移動という条件で成立させた。
- ・ワークポイントの設定や、教員が視察を踏まえて作成したウォークラリーにより、自由な活動の中に学びの要素を組み込んだ。
- ・事前レクチャーで作品鑑賞の方法、アート以外のものへの目の向け方などをお伝えした。

参加者の声

- ・直島には新しい価値観があふれていると思った。
- ・作品そのものだけでなく活動の背景や作品設置の理由について興味を湧いた。作品以外のものにも着目し、なぜ作家はその作品をつくったのかなどアートを深く感じたい。
- ・作品をじっくり鑑賞し、気づいたことを書き出し、なぜそう思ったかを考え、自然や暮らしとの関わり方を見つめたい。

学年主任 教員より

例年兵庫県に行っているが、コロナの影響で直島へ変更。自身の思い出深い場所でもあり、これを実現するために教員になったような使命感を持って取り組んだ。

- 満足度: 5
- 再利用意向: 4

まとめ・考察

- ・事前レクチャーや文面での質疑応答、グループごとの周遊計画作成など、準備を丁寧に行ったことで、大規模な教育プログラムを実現することができた。
- ・SDGsテーマの学習で、直島でSDGsを直接学べるポイントを探す傾向があり、持続可能な社会について自分なりに考えるという方針に軌道修正することに注力した。

(藤原)

08

テーマ

地域をテーマに探究学習
自然や集落の中で展開するアートプロジェクトを体験し、
地域やコミュニティの在り方について自分なりに考える。

岡山県立東商業高等学校

(2021-008)、初来場

- 開催日時 2021年10月31日(日)9:40~16:30
(10/19南方本社にて事前レクチャー)
(11/11オンライン事後学習)
(11/27岡山教育セミナーにてプレゼン)
- 参加者 計9名
- 対象(学年) 生徒7名(高1)、先生2名
- 参加費 5,400円
- 問い合わせ日 2021年10月8日(金)
- 認知経路 ベネッセホールディングス経由の依頼

概要

事前学習として南方本社にてBASNの活動レクチャーを実施。ベネッセハウスミュージアムと家プロジェクトを自由鑑賞。ベネッセハウスミュージアムは導入のみガイドを実施。徒歩で移動しながら直島コメPJや公共建築についてお伝え。各自テーマ/スポットを1つ決め、ワークシートに取り組んでもらった。



テーマ/スポットを決めて、「過去・現在・未来」の姿を考えてみよう

テーマ・スポット:

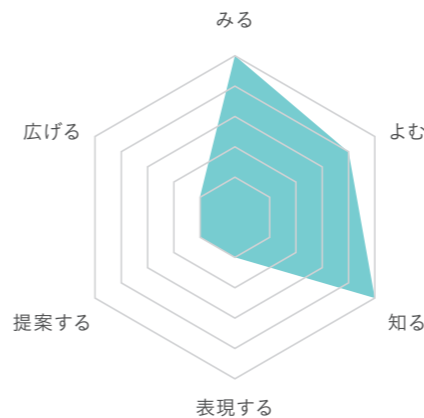
過去	現在	未来

スケジュール (日帰り)

時間	場所	内容
9:42	宮浦港着	定期船で来島 屋外作品、直島銭湯外観を鑑賞し特発バスでつつじ荘へ
10:45	ベネッセハウスミュージアム	屋外作品にて導入のみガイド、その後自由鑑賞
12:15	昼食	つつじ荘 大広間で昼食 お弁当は持参 徒歩移動、直島コメづくりプロジェクトについてお話
13:30	家プロジェクト	白地図を持って班ごとに自由散策 徒歩移動、公共建築についてお話
16:35	宮浦港発	定期船で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

最初に直島銭湯外観を見学。番台の島の方とお話しながらタイルや鍛煉瓦をよく観察していた。つつじ荘からベネッセハウスミュージアムまでの道中では、事前レクチャーにて話していた《かえると猫》や、南方本社にて対話型鑑賞を行ったニキ・ド・サンファールの作品をよく鑑賞しており、南方の作品との繋がりやモチーフについて考える姿が見られた。屋外作品を鑑賞してから《瀬戸内海の流木の円》にて対話型鑑賞を実施。その後の自由鑑賞でも主体的に鑑賞している様子はあるものの、作品のキャプションの写真を撮る姿が多く見受けられ、事後学習として予定しているプレゼンの資料集め、という意識が強くなってしまっていたように思う。家プロジェクトでは南寺のみ時間を指定し、2班に分かれて自由鑑賞。周遊順を決めるのに少し時間がかかってしまったため、班ごとに周遊計画を立てる時間を事前にとるべきだった。ワークシートは各自好きなスポットを決めて取り組む内容にしていたが、立ち止まって書く様子は見られなかった。ワークシートに書くテーマ/スポットはそれぞれ見つけられたと最後に話していたため、事後レポートのような形で提案してもよかったかもしれない。

(大黒)

参加者の反応 (生徒)

- ・(感想) 南寺が1番印象に残っている。暗闇に目が順応したり、奥行を認識したりする過程がおもしろかった。もう1度入った時にどう見えるのか気になる。
- ・屋外作品では生徒間で何に見えるか話し合う様子が見られた。
- ・小学校など公共建築の話は興味がある生徒がいた。

プログラムの特徴

- ・徒歩移動中に直島コメづくりプロジェクト、公共建築に関する話など幅広く入れ込むことで、生徒の興味、関心から探究学習のテーマを生徒自身が見つけられるようにした。
- ・ベネッセハウスミュージアムでは導入として対話型鑑賞を実施。作品の見方を少しお伝えしてから自由鑑賞とした。

企画担当者からの評価

- 次回利用の可能性
- 5 / 5点**
- コメント
- ・プロジェクトすべてにおいて、人を引き付ける表現や発想が組み込まれていた。
- ・参加者全員が充実感、満足感を感じていた。

09

テーマ

自然や集落の中で展開するアートプロジェクトを体験し、地域とのかかわりにおけるアートの役割について考える。

新渡戸文化高等学校（美術コース）

(2021-009)、初来場

- 開催日時 2021年11月12日(金) 9:30~12:45
- 参加者 計60名
- 対象(学年) 生徒56名(高1・2年)、先生3名、添乗員1名
- 参加費 原価
- 問い合わせ日 2021年5月28日(金)
- 認知経路 電話問い合わせ

概要 / 半分に分かれて、ベネッセハウス ミュージアムか家プロジェクトどちらか一方を鑑賞。どちらも導入としてプロジェクトの背景などをお伝えし、後半は自由鑑賞。



スケジュール (日帰り)

①25名+引率1名

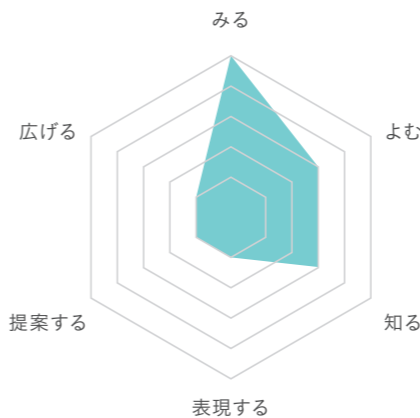
時間	場所	内容
9:42	宮浦港着	定期船で来島 大型バス移動
10:00	本村	本村を歩きながら家PJ概要や集落についてお話
10:30	家プロジェクト	5名ずつの班ごとに自由鑑賞
11:30	昼食	@直島ホール休憩室 (つつじ荘お弁当)
12:45	宮浦港発	大型バス移動 定期船で離島

②31名+引率2名

時間	場所	内容
9:42	宮浦港着	定期船で来島 大型バス移動
10:15	ベネッセハウス ミュージアム	2班に分かれて屋外⇄館内交互に鑑賞 導入のみ概要をガイド、 後半は自由鑑賞
11:30	昼食	@つつじ荘大広間 (つつじ荘お弁当)
14:20	宮浦港発	大型バス移動 定期船で離島

特徴

DATA



まとめ・考察

- ・スタディツアー最終日とのことで、最初は少し疲れた様子が見られたが、鑑賞が進むにつれて解消。
- ・家プロジェクトは時間の都合上、各班2作品をこちらで指定し、ワンサイトチケットで対応。わりと好きなものがはっきりしている生徒が多く、指定されたもの以外の作品も鑑賞したかったという声が多く挙がった。
- ・自由度の高い校風ということもあり、先生も生徒も自由な方が多かった印象。ただ、しっかりと自分の解釈で作品を見て感想を述べてくれる生徒が多かったため、全体をガイドするのではなく自由鑑賞がある内容にしていた点はよくマッチしていた。

(大黒)

プログラムの特徴

- ・滞在時間が短いため、鑑賞施設を分けた内容を提案。
- ・限られた時間内でアートプロジェクトの背景をインプットする時間と主体的に観る時間の両方を確保すべく、導入のみガイド、後半は自由鑑賞という構成にした。

参加者の反応 (生徒)

- ・水路や家屋の並び方がおもしろい、城下町みたい。(本村)
- ・直島ホールでの女文楽の公演を観にまた来たい。(本村)
- ・(修学旅行の行程の中で)直島が1番よかった。(ベネッセハウス ミュージアム)

企画担当者からの評価

- 次回利用の可能性 **5 / 5点**
- コメント(先生より)
 - ・また来たい、今日見れなかった施設を見に来たいと思った生徒は多いと思う。自分も次は島内1周しながら他の施設も鑑賞したいと思っている。



岡山県立新見高等学校

(2021-01010)、初来場

- 開催日時 2021年11月25日(木)
- 参加者 71名+教員7名+添1名
- 対象(学年) 高校2年生
- 問い合わせ日 2021年9月21日(火)
- 認知経路 メール問い合わせ(過去対応あり)
備前県民局の助成プログラムを申し込み
- 来島経路 ほぼ全員初来島

概要 / 犬島日帰り、修学旅行の代わりに課外学習で鷺羽山ハイランドにも訪問(例年は3泊4日東京)



昼食グレードUP希望あり 舌平目セット+デザート



備前県民局バス助成対象 SDGsワークブック持参



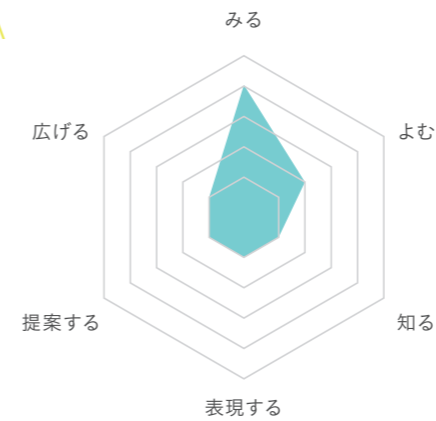
スケジュール(日帰り)

時間	場所	項目	内容
10:00	宝伝港着		新岡山港よりチャーター
	犬島精錬所美術館 近代化産業遺産 家プロジェクト	鑑賞ツアー	犬島精錬所美術館は3班、家プロジェクトは4班に分けてアテンド 家プロジェクトは3軒のみ鑑賞
11:30 / 12:00	犬島TCカフェ	昼食	2班に分けて対応
12:45	宝伝港発		

特徴

プログラムの特徴

DATA



- ・備前県民局SDGsプログラムだったため、事前学習で犬島の基本情報はインプットしている生徒もいた。
- ・クラスは3班、食事はルーティンの都合で2班、家プロジェクトは人数を適切に4班に分けたため少し複雑な動きになったが特に問題はなかった。

参加者の様子

企画担当者より

まとめ・考察

- ・家プロジェクトでの対話型鑑賞では、環境問題や世界平和まで発言が広がった(F邸)
- ・光や風の動きに着目し仕組みを知り納得していた(犬島精錬所美術館)
- ・犬島の名前は知っていたが、このような体験ができる場所だとは知らなかった、また訪れたい(先生)

近年、学校団体におけるSDGsの取り組みが、積極的であり、大変興味を示していただきました。今後視野を広げる意味で大変貴重な経験をさせていただきました。

- ・遊園地と合わせた行程ではあったが、積極的に鑑賞する生徒は多く、対話型鑑賞ではアート鑑賞に慣れていない生徒でも活発に発言していた。
- ・旅行会社の企画による犬島プログラムの初りビート事例となった。

■満足度: 5
■再利用意向: 4

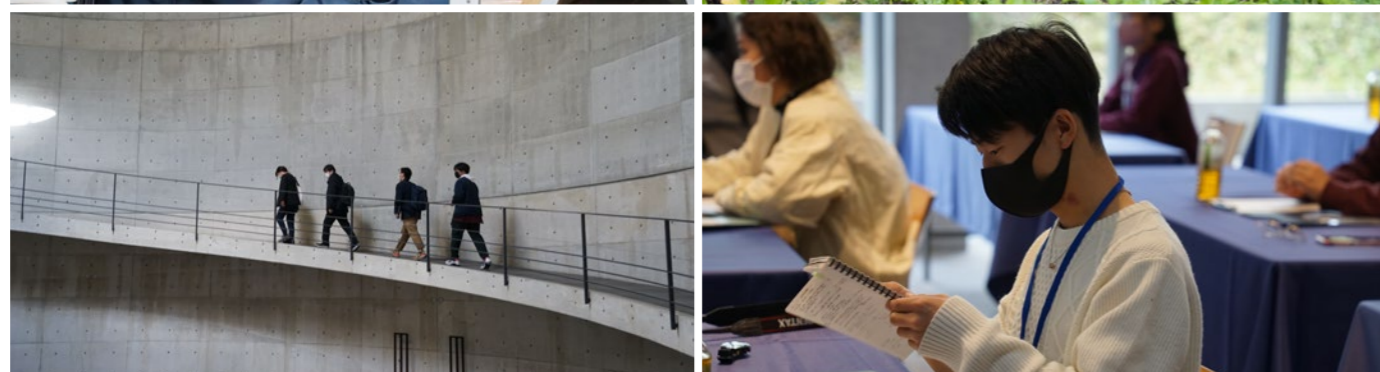
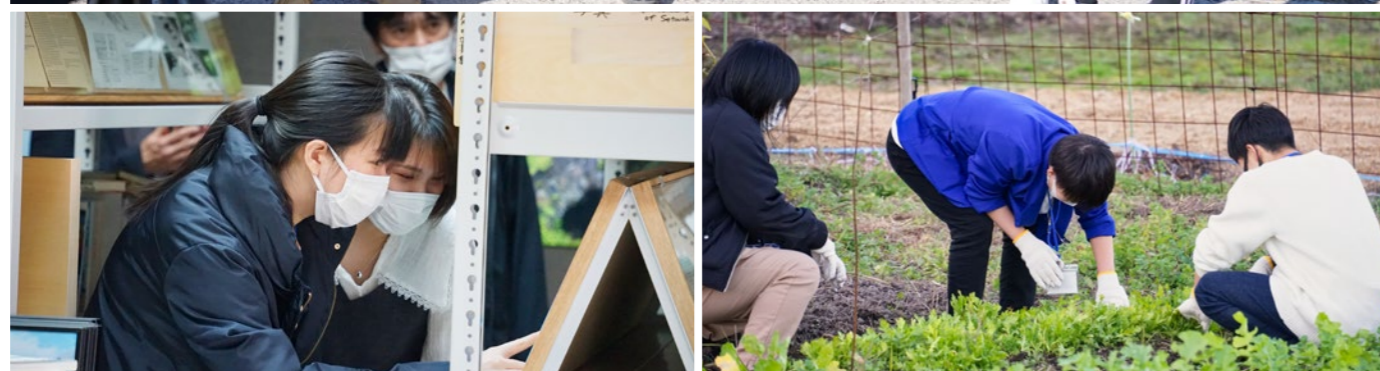
(藤原)

環太平洋大学

(2021-01011)、初来場

- 開催日時 2021年11月27日(土)~28日(日)
- 参加者 12名+教員4名
- 対象(学年) 大学1~4年生(半数アジア圏の留学生) 経済経営学部
- 参加費 15,680円
- 問い合わせ日 2021年4月8日(木)
- 認知経路 ベネッセホールディングスより
- 来島経験 1名のみ来島経験あり。
事前レクチャーあり。

概要/
ベネッセハウス1泊、直島のみ



スケジュール

1日目

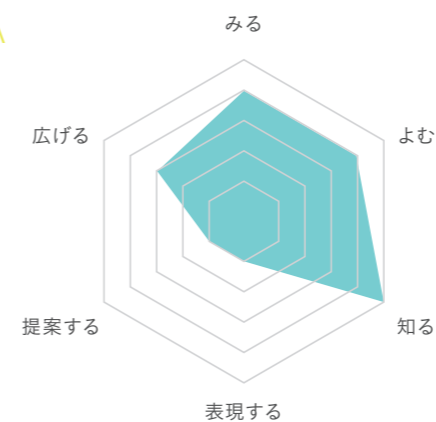
時間	内容
10:00	ベネッセハウス ミュージアム(対話型鑑賞+自由鑑賞)
11:00	地中美術館(自由鑑賞)
13:00	福武財団理事長リモート講演
14:30	李禹煥美術館(カードワークショップ)
15:30	直島コメづくりプロジェクト体験(野菜収穫、麦踏み) 75分

2日目

時間	内容
9:00	家プロジェクトオリエンテーション、周遊計画
10:00	本村フィールドワーク(3班)
13:15	宮浦ギャラリー六区(レクチャー+鑑賞ツアー)
14:55	宮浦発

特徴

DATA



プログラムの特徴

- ・見る：ベネッセハウス ミュージアムにて対話型鑑賞、夜の自由鑑賞で各自実践
 - ・よむ：本村、宮浦エリア
 - ・知る：事前レクチャー、理事長講演、本村オリエンテーション
 - ・広げる：李禹煥美術館にてカードワークショップ
- ※経営経済学部向けのため、アート以外の要素も含め、コンテンツの多様化による思考の広がり、地域をみる目を養うことを意識。

参加者の声

- ・今まで気づかなかった集落の風景に気づけるようになった。
- ・鑑賞者によって、同じものを見ても違う捉え方をしたり、着眼点も異なるのが面白かった。
- ・アートを通じて深く考えることができ、自分の価値観も変えられることがわかりました。

担当教員より

その場で考えることと、どの場所で何を言うか自分で決めることのバランスが現代で必要とされる能力に直結していると感じた。
・鑑賞時間がタイトな箇所があった。

- 満足度： 5
- 再利用意向： 5

まとめ・考察

- ・留学生の方が発言は活発で、他の学生へも好影響を与えていた。
- ・田んぼや地域との関わりを重視したプログラムを実践、現代アートに慣れていない学生でも積極的に鑑賞できる環境を作れる可能性がある。
- ・終盤に向け学生同士も打ち解け、活力が増していたのが印象的だった。

(藤原)

12

テーマ
アートプロジェクトを体験し、自然や地域などあらゆる観点からこの地域ならではの特徴や魅力を自分なりに考える。

京都府立丹後緑風高等学校 網野学舎

(2021-012)、初来場

- 開催日時 2021年12月3日(金) 9:00~16:30
- 参加者 計96名
- 対象(学年) 生徒89名(高2)、先生7名
- 問い合わせ日 2021年7月26日(月)
- 認知経路 ウェブ問い合わせ

概要/
6名程度のグループに分かれて、ベネッセハウスミュージアム、家プロジェクト、李禹煥美術館屋外、地中美術館を鑑賞。途中対話型鑑賞やガイドを入れ込みつつ、基本的には自由鑑賞。

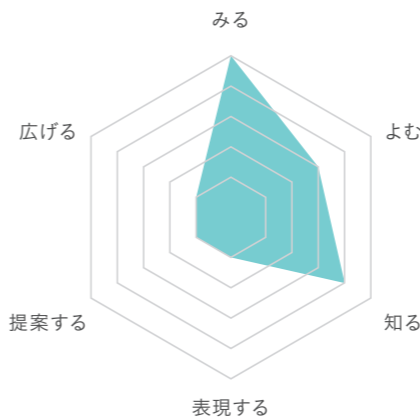


スケジュール (日帰り)

時間	①24名	②24名	③24名	④24名
9:02	宮浦港着			
10:00	地中美術館+李禹煥美術館	ベネッセハウス ミュージアム(中→外)	家プロジェクト	ベネッセハウス ミュージアム(外→中)
11:30~14:00	昼食(12:15~) 家プロジェクト	地中美術館+李禹煥美術館 昼食(13:15~)	昼食(11:30~) 地中美術館+李禹煥美術館	家プロジェクト 昼食(12:45~) 地中美術館+李禹煥美術館
14:30	ベネッセハウス ミュージアム(中→外)	家プロジェクト	ベネッセハウス ミュージアム(外→中)	
16:00	宮浦港集合(自由時間)			
16:35	宮浦港発			

特徴

DATA



まとめ・考察

- ・全体を24名ずつの4班に分け、大型バス3台で送迎できるよう行程調整。各班にはアテンドがついて対応。3台のバスにはそれぞれ添乗員1名ずつついてもらった。複雑な行程だったが概ね問題なく進行。
- ・アート鑑賞に慣れていない生徒が多く、事前レクチャーを提供し、作品の見方をお伝えするなど事前にもう少しフォローできればよかった。(大黒)

プログラムの特徴

- ・人数規模は大きいものの、滞在時間が長かったため、複数のグループに分かれることで多くのアート施設を鑑賞していただいた。
- ・アテンドスタッフも大型バスに乗り込み、移動中にガイドをすることで鑑賞時間を確保した。
- ・地中美術館は全グループ鑑賞希望のため、李禹煥美術館の屋外作品と交互に鑑賞する行程で調整。
- ・基本的には自由鑑賞だが、導入で作品の背景をガイドしたり、対話型鑑賞を入れ込んだりした。

参加者の反応(生徒)

- ・対話型鑑賞では、積極性は個人差、グループの雰囲気による差があった。
- ・写真は積極的に撮っていた。
- ・(感想) 作品の鉄板が焼杉に見える。無限門が虹に見える。(無限門の影を見て) 大きく口を開けたクジラにも見える。

企画担当者からの評価

- コメント
- ・先生方からは、直島を一番楽しみにしていたというコメントをいただいた。
- ・添乗員が直島での滞在を評価してくださっていた。



ミライクラフト一級建築士設計事務所

(2021-013)、2回目

- 開催日時 2021年12月19日(日) 9:00-16:30
- 参加者 計23名
- 対象(学年) 小学1年生~中学1年生、保護者
- 参加費 (家づくりきょうしつのお子様/保護者) 7,000円 (一般のお子様) 8,000円 (一般の大人) 10,000円
- 問い合わせ日 2021年8月19日(木)
- 認知経路 メール問い合わせ

概要
大人は鑑賞ツアー形式で島内アート施設を鑑賞。
子どもは豊島美術館を鑑賞し、建築ワークショップを実施。
紙や糸、採取した植物を使って自分だけの美術館を制作。



出典: ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202201/20220122-1.html>



スケジュール (日帰り)

子ども班

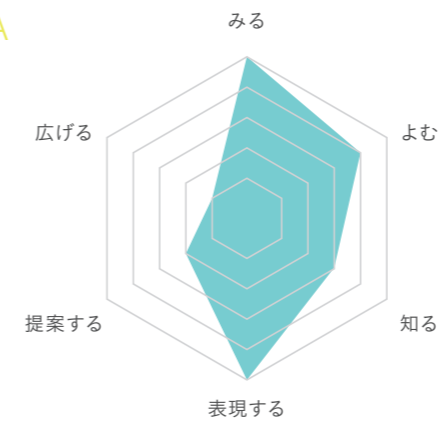
時間	場所	内容
9:10	唐櫃港着	定期船で来島 徒歩移動
9:50	豊島美術館	見つけたものをワークシートに記録 しながら鑑賞
11:30	唐櫃岡集会所	昼食(島キッチン弁当)
12:30		制作ワークショップ
13:40		ディスカッション
14:40	豊島美術館	発表・共有 自由時間
16:25	唐櫃港発	定期船で離島 土庄港経由で高松へ

大人班

時間	場所	内容
9:10	唐櫃港着	定期船で来島 タクシー送迎
9:50	横尾館	ガイド付き鑑賞
10:50	心臓音のアーカイブ	
11:40	唐櫃岡集会所	昼食(島キッチン弁当)
13:20	豊島美術館	ガイド付き鑑賞
14:40		発表・共有 自由時間
16:25	唐櫃港発	定期船で離島 土庄港経由で高松へ

特徴

DATA



まとめ・考察

強風の影響でチャーター船から定期船に変更。豊島美術館では、アプローチ、アートのスペースどちらも時間をかけて鑑賞していた。制作ワークショップでは、普段から家づくり教室での活動に参加していることもあり、それぞれ好きなところから作っていた。ディスカッションでは、自分がどんな思いで作品を作ったのかを発表。他の子の発表を聞いて、良いところをお互いに褒め合う様子が印象的だった。また、事前に自分の思考や工夫した点を言語化するプロセスがあるので、最後はスムーズに発表できていた。親子別のプログラムのため、親子と一緒に最後の締めでは、子どもたちの様子や良かった点を親御さん向けにお伝えできればよかった。(大黒)

プログラムの特徴

- ・大人と子どもそれぞれ別のプログラムにて対応。
- ・鑑賞体験のアウトプットとして、豊島部門が考案した「けんちくワークショップ」を取り入れた。
- ・子どもたちがどのような考えをもって作品を制作したのかが分かるよう、制作ワークショップ後にディスカッションの時間を設けた。

参加者の声

- ・子ども達と別にゆっくり見れたのも良かった。子どもたちが作った作品をそれぞれに発表している姿がいろいろ考えているんだと感心しました。(大人)
- ・美術館が時間によって見え方が違うのが綺麗だった。(小6)
- ・景色がきれいですごく楽しかったし自分のアート作品を作るのもとっても楽しかったです。(小3)

企画担当者からの評価

- ・豊島美術館での子どもたちの主体的な鑑賞、制作ワークショップでの個性溢れる成果、移動中の体験など、アートを鑑賞するだけではない学びが詰まった時間だったとコメントいただいた。
- ・大人と子ども別の内容や、最後に親子一緒に鑑賞する時間を設けていた点も好評だった。
- ・次回は、春に犬島でのワークを検討いただいている。

津山東高等学校

(2021-017)、初来場

- 開催日時 2022年3月23日(水) 10:00~17:00
- 参加者 計30名
- 対象(学年) 生徒21名(高1・2)、教員3名、ベルリッツ講師2名、外語学院留学生4名
- 参加費 6,993円
- 問い合わせ日 2021年9月7日(火)
- 事前学習 2022年3月15日(火) オンラインレクチャー / ベルリッツ英語交流会
- 認知経路 ベネッセホールディングスより

概要 /
 生徒4-5名のグループにそれぞれ英語講師が1名ずつ付き、英語で交流しながら家プロジェクト、ANDO MUSEUM、ベネッセハウスミュージアムを鑑賞。グループごとに自分の好きな作品と各班の英語講師を英語で紹介し合う。



出典：ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202205/20220528-2.html>

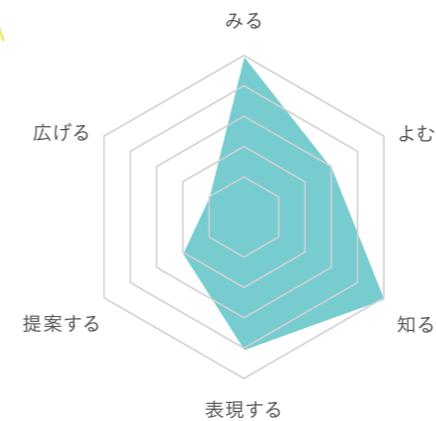


スケジュール (日帰り)

時間	場所	内容
10:00	本村(家プロジェクト、ANDO MUSEUM)	グループごとに自由散策
11:30	直島ホール	昼食 / 英語コミュニケーションワーク
13:00	ベネッセハウス ミュージアム	1作品で対話型鑑賞 / ワークシートを使って鑑賞
14:45	つつじ荘	プレゼン作成 (好きな作品 / 英語講師の紹介を発表用紙にまとめる)
16:00	つつじ荘	発表・共有(英語講師から講評)
17:00	宮浦港	自由時間

特徴

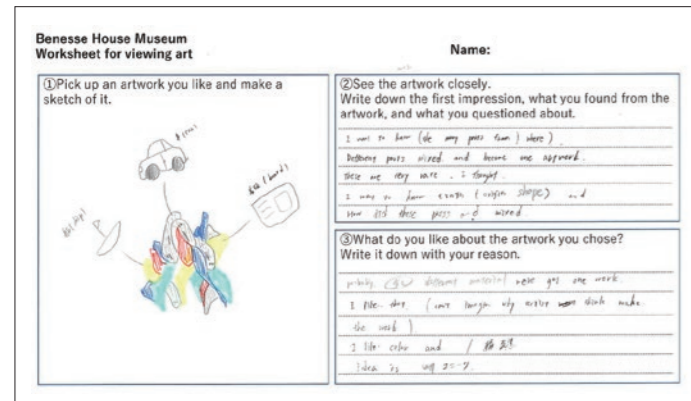
DATA



まとめ・考察

- ・英語でのコミュニケーションを促すため福武財団/ベルリッツ双方でツールを用意。活用場面が見られた。ワークシートは、思考を整理し言語化する上でも有効だった。
- ・ベネッセハウス ミュージアムでは好きな作品を選び、気になる場所と選んだ理由をグループで発表。同じ作品を選んでいても人によって解釈が様々で、コミュニケーションを生むきっかけとなっていた。
- ・作品の印象から社会課題に結び付けて解釈をしている生徒もあり、1日を通して作品の見方を身に付けていた様子が見られた。ベネッセハウス ミュージアムはもう少し時間を長く設定してもよかった。
- ・様々な国の講師が参加していたので、作品の見方と国の風景や文化との関連性を考えるようなワークを入れてもよかった。

(大黒)



参加者の反応 (生徒)

(事後アンケート抜粋)

- ・「現代アートとは」という問いに答えがないからこそ、見た人の数だけ答えが生まれると思った。
- ・事前学習はリモートでのコミュニケーションで不安だったが、来島時は町の風景や家プロジェクトを見て感想を言い合えたりたくさんコミュニケーションをとる事ができた。
- ・現代アートは何を表現しているのか本当に難しいものがたくさんあったが、考えるのは面白いと思った。

プログラムの特徴

- ・英語でのプログラム依頼のため、ベルリッツと協働で企画。
- ・BASNレクチャーと英語講師との交流会を事前にオンラインで実施。
- ・グループごとに英語講師と一緒に鑑賞する行程を作成。
- ・作品を観た気づきを共有し合えるよう、英語の作品鑑賞ワークシートを用意。
- ・全員が英語でアウトプットする機会を設けた。

企画担当者からの評価

■満足度: 5

■再利用意向: 5

■コメント(教員より)

- ・直島とアートをツールに英語でコミュニケーションをとれるプログラムは他になく、生徒も非常に満足していた。

特に良いと思った点

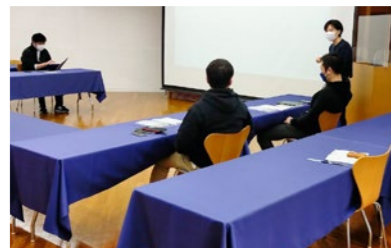
- ・島の活性とアートの魅力にふれながら学び、将来の視野を広げることができる。
- ・ベネッセハウス ミュージアムでの時間がもう少しあったらよかった。1日で完結するのはもったいない。

トヨタレンタリース岡山

(2021-01015)、初来場

■開催日時	2022年3月18日(金)~3月19日(土)
■参加者	6名
■対象	SDGsプロジェクトチーム
■参加費	659,472円
■問い合わせ日	2022年1月18日(火)
■認知経路	瀬戸芸協賛企業。 ベネッセホールディングスより 部長4回、他2名直島来島経験あり
■来島経験	
■事前訪問	2022年1月31日(金)

概要/
直島BH 1泊



オリジナル紙ホルダーワークシート
大人用鑑賞ツール

スケジュール

1日目

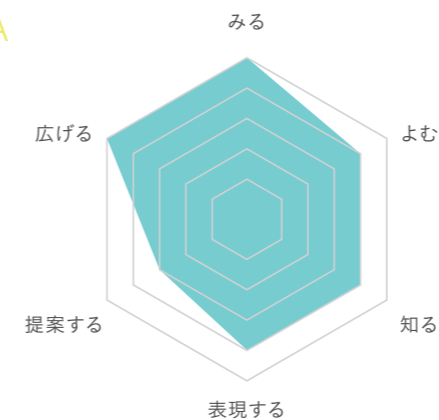
時間	場所
10:00	BASNレクチャー
13:00	ベネッセハウス ミュージアム 問いを作るワーク
15:00	発表
17:20	ベネッセハウスパーク解散

2日目

時間	場所
9:00	李禹煥美術館(カードワークショップ)、 ファシリテーター実践、ヴァレーギャラリー
11:00	本村ツアー
14:30	地中美術館(自由鑑賞)
16:00	ラップアップ
17:30	宮浦港解散

特徴

DATA



プログラムの特徴

- ・共感力、コミュニケーション力、思考力と表現力を磨きたいというオファーだったため、対話型鑑賞を中心に、問いの設定とファシリテーター実践を組み込んだプログラムとした。
- ・現地では問いを解決に導くためのヒントのタネ集めと位置づけ、具体的な実行計画は事後ワークで取り組んでいただくことで、より直島での体験を色々な距離感で捉え活かせるようにした。

企画担当者より

- 良かったこと：対話型鑑賞と各員作品を選んでの発表。他者の意見の受領、自身の深堀と言語化の訓練に有用
- 要改善：本村エリアの散策館内作品と同様に、意見交換による深堀まで実施したい

■満足度：5

■再利用意向：5

「考える・向き合う」といった環境と時間をしっかりいただけたこと。そのようにファシリテートいただけたこと。自分で自分の課題をみつけて、対策を考える、という行為が、方針策定・地域課題解決といった仕事そのものに直結していた。

まとめ・考察

- ・研修として来ている意識が高く、対話型鑑賞の最中から普段の仕事や企業理念に結び付けて考えている場面が見られた。
- ・対話型鑑賞の体験時間を長くとり、何度も繰り返すことで自然と鑑賞の姿勢が身につき、アウトプット力が短時間で向上するとともに、各自のものの考え方の癖や潜在的に意識していること(チームビルディングなど)に気づくことができていた。
- ・本村エリアでのワーク、ファシリテーター実践プログラムは今後ブラッシュアップが必要。

(藤原)

地元連携

直島小学校5年生	
日時	2021年4月23日(金) 13:30~14:30
人数	22名(児童20名、先生2名)
テーマ	豊島で環境学習
内容	午前中は産廃見学、 午後は豊島美術館鑑賞

直島小学校4年生	
日時	2021年4月30日(金) 9:00~11:00
人数	21名(児童17名、先生4名)
テーマ	本村で見つけたこと、不思議に思ったことを アウトプット
内容	角屋、護王神社、はいしゃ、南寺を 一緒に鑑賞

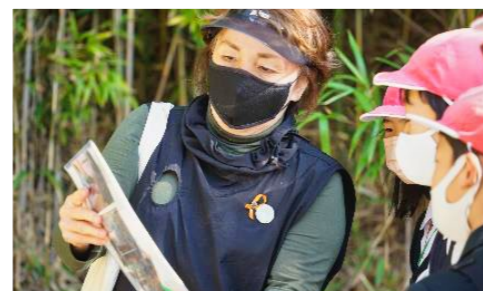
直島小学校6年生	
日時	2021年6月21日(月) 9:20~11:20
人数	24名(児童22名、先生2名)
テーマ	美術の授業
内容	対話型鑑賞、グループに分かれて作品をもとに ストーリーを作成

直島小学校4年生	
日時	2021年11月4日(木) 事前授業 2021年11月5日、12日(金) 9:40~12:00
人数	19名(児童17名、先生2名)
テーマ	本村をよりよい地域にするための提案を考える
内容	事前授業で角屋の制作プロセスと本村の魅力を伝えるために してみたいことを書き出す。2班に分かれて家プロジェクトを ガイド付きで鑑賞

直島中学校1年生	
日時	2021年2月28日(月)
人数	
テーマ	
内容	

直島小学校6年生	
日時	2021年4月30日(金) 13:00~14:30
人数	24名(児童22名、先生2名)
テーマ	作品と一緒に鑑賞し、 自分なりの見方を見つける
内容	ベネッセハウス ミュージアム屋外作品でVTS

直島小学校1年生	
日時	2021年6月23日(水) 9:00~11:00
人数	17名(児童15名、先生2名)
テーマ	生活科、初めての校外学習
内容	倉浦の砂浜と松の木周辺で海浜植物を観察



豊島小学校2年生	
日時	2021年6月11日(金) 14:05~14:45
人数	7名(児童5名、先生2名)
テーマ	地域を探検し、見つけた物や場所が自分の生活と関わっている ことに気付く
内容	スタッフと作品鑑賞、横尾館で働くスタッフに事前に用意した 質問をする



山南学園地区4小学校	
日時	2021年10月5日(火) 9:10~14:30
人数	51名(児童41名、先生10名)
テーマ	①犬島を探検し自然や歴史の新発見をする。 ②他校の4年生と力を合わせることで、山南学園に向けて チームワークをより強くする。
内容	スタッフと犬島1周。特に気になったコースに分かれてスタッ フと一緒に再度鑑賞・体験。



■直島町立直島小学校 榎校長先生

直島の子どもたちにとって、アート作品は生活の一部です。登下校中に、観光客が写真を撮るために並んでいる作品(「直島パヴィリオン」)の横を通ったり、島内遠足で訪れた先では、屋外展示の作品(ニキド・サンファール「会話」)に座って友達とおしゃべりをしたりするのです。福武財団に実施していただく地元連携では、作品に纏わるストーリーやアーティストの思い、直島にとっての作品の意味などを知ることができます。子どもたちは作品についての解説を聞く中で、自分なりの見方をもったり、ワークショップ形式で友達と感想を交流したりすることで、自分と作品とのつながりを意識します。直島の子どもたちにとって、アート作品のことを知るだけでなく、自分が住む直島への思いを強くしたり、育ててくれた故郷への誇りを感じたりすることにも繋がる貴重な経験となっています。

■岡山市立山南学園 4年団 守谷先生、安平先生

翌年の義務教育学校の岡山市立山南学園開校にあたり、朝日、太伯、大宮、幸島の4校の4年生が合同で活動する中で、交流を深めていく場となり、よかったですと感じました。初めて犬島に訪れた児童も多く、犬島の風土や自然、島の人々とのふれあいの中で子どもたちがいきいきと活動する場面がみられて、大変有意義な時間になりました。サポートして下さった方々の説明が大変わかりやすく、子どもたちの調べ学習にも生かすことができ、大変ありがたかったです。また、運営側としてうれしかったのが、見学の経路やタイムスケジュールを組んでいただいたことです。私たち職員ではなかなか把握しづらい所を細かく見通しをもって計画運営をし

てくださったので私たちも安心して計画・活動することができました。今後ここで学んだことを子どもたち同士で共有し、犬島マップにまとめ、下学年に発信していこうと計画しています。

■土庄町立豊島小学校児山真寿美

昨年度、生活科の地域探検活動の中で訪問しました。豊島横尾館は、学校から徒歩数分の場所にあり、子どもたちには「あの赤いガラスの…」「高いトンネルがある。」とよく知られているものの、中には入ったことがない子もいました。訪問したとき、初めて見る大きな絵画に圧倒されている子も見られました。学芸員さんたちと一緒に絵画に隠れている動物を探したり、「何に見える?」の質問に答えたりするうちに様々な見方ができ、とても楽しそうでした。最後に、子どもたちから「どうしてここに建てようと思ったのですか。」「一番嬉しいことは何ですか。」などの質問に丁寧に答えていただき、身近にある美術館への親しみを深めることができました。今年度は、総合的な学習の時間の活動の中で、豊島美術館、瀬戸内芸術祭の作品なども見学する予定です。更にふるさと豊島のよさをたくさん発見していくことになるでしょう。

Antenna × 豊島 Art Workshop

- 開催日時 2021年7月27日(火)
- 主催 富士通株式会社、公益財団法人 福武財団
- 参加者 豊島中学校 1~3年生 15名(教員4名)、高松県立ろう学校 小学4年~高校生 12名(教員11名)
- 参加費 無料【国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の戦略的創造研究推進事業(CREST)の研究の支援を受けて実施。】

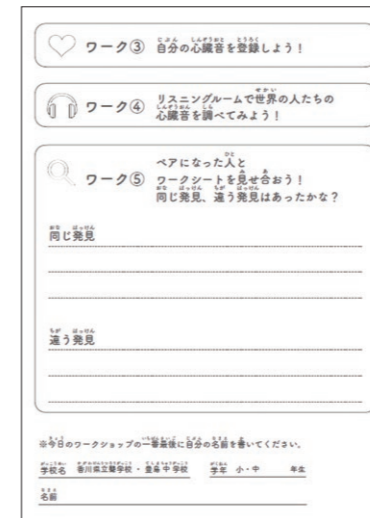
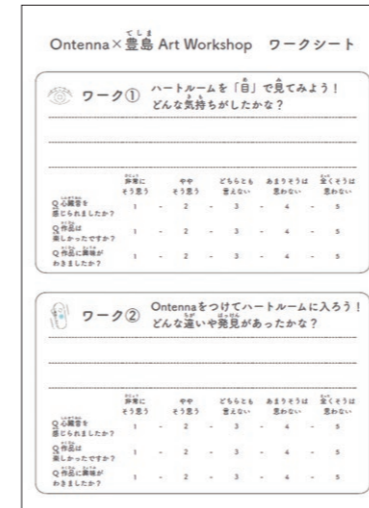


プログラムのねらい

- ・作品鑑賞やAntennaの活用により、五感への意識や気づきを促す。
- ・普段交流できない子どもたちの交流により、障がいについて知り、多様性理解につなげる。
- ・開発者によるレクチャーやコミュニケーションによるキャリア教育。
- ・デザインやテクノロジーを活用して、自分の手で生活を豊にしたり社会課題を解決したいと思う機会をつくる。

プログラム内容

- ・Antenna開発者 本多達也氏によるレクチャー
- ・心臓音のアーカイブにてAntennaを活用した鑑賞ワークショップ
- ・豊島中学校の生徒による豊島美術館の紹介、鑑賞
- ・Antennaのプログラミング、カスタマイズしたAntennaを使った鑑賞ワークショップ



Antenna (オンテナ) は、髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに取り付け、振動と光によって音の特徴を、からだで感じる全く新しいユーザインタフェースです。ろう者と健聴者が共に楽しむ未来を目指し、ろう者と協働で開発しました。音の大きさをリアルタイムに振動と光の強さに変換し、リズムやパターンといった音の特徴をユーザに伝えます。



出典：ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202109/20210911-1.html>



記録動画
<https://www.youtube.com/watch?v=-Lzrx48nlP8>

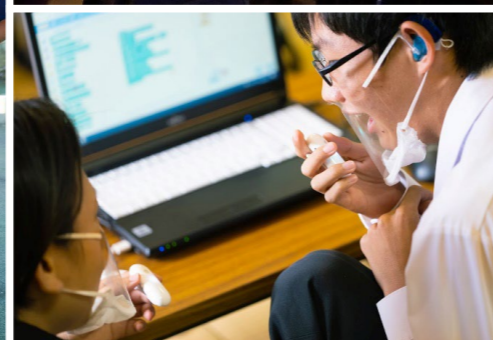
生徒のワークシートより

- ・自然の音やリズム、音の大きさを感じられ、それを知ることの喜びや楽しさといった気持ちがあることを知れた。世界にはたくさん障がいのある人たちがいて、Antennaは聴覚に障害のある人の支えになっていることが分かった。
- ・感じ方の違いはないが一人ひとり違うのでワクワクした。
- ・自分の心臓音を自分のAntennaで体験できて嬉しかった。
- ・自分でプログラミングしたAntennaだと興味を持って鑑賞できた。
- ・人は一人ひとりこんなに違うんだと気づき、面白いと思った。
- ・感想を共有すると、感じ方がお互い違って驚いた。私の楽しかったという感想とは逆に、暗くて怖かったと書いている人がいて、同じものでも感じ方が全然違うんだと思った。
- ・耳が不自由だから、喋るのが苦手だから仲良くなれないなんて絶対ない! 最高の友達が増えました!

考察・まとめ

- ・障がいの有無にかかわらず、作品鑑賞を活用することで、感じ考えることは一人ひとり異なること、五感の感覚には個人差があることに気づく体験が提供できる可能性がある。
- ・作品鑑賞が、生徒同士のコミュニケーションのきっかけとして作用し、普段接点のない人たちとの交流のハードルを下げる効果もあった。
- ・個人の主観の感覚を反映するプログラミングと、個性を意識させる作品鑑賞の相性が良く、多様性理解の相乗効果が見られた。

(藤原)



直島オンラインアート体験学習



出典：ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202109/20210922-2.html>

■開催日時	2021年8月28日(土)
■開催時間	約1時間
■参加者数	15,000人以上
■対象	中学1年生～中学3年生
■参加方法	オンライン参加
■視聴者限定ベネッセハウス宿泊プラン	～2021年3月31日

プログラムのねらい

この授業で直島のさまざまなアート作品、地元の生活に触れてもらうことで「正解」を見つけるのではなく、「自ら答えを生み出す力」を身につけるきっかけとする。
 ツアー中の作品鑑賞を通じて3つの力を身につける。
 1) 常識にとられない力
 2) 自分が感じたことを大切にできる力
 3) まずはやってみる勇氣

参加者の声

- ・自分の考えを大事にする事が大切だと感じました。美術はあまり興味がなかったけど、今回のライブで興味がわきました。ありがとうございました。
- ・見方を変えてみる事の大切さを考え、学ぶことが出来てよかったです。めっちゃ直島に行きたいと思いました、絶対いつかいきます。
- ・楽しく学べて、良かったです！自分の想像力を広げて、新しい自分になれたらいいなと、思いました！！
- ・直島のアート作品を通してアートのすばらしさ、それを通した思想の自由や他の意見にとられない自由性など、たくさんの事を学び、またそこからこれからの創作人生の自信にもなったので、とても良い体験となりました。

大人こそ受けたい「アート思考」の授業

—アートの島「瀬戸内海・直島」で3つの力を磨く—



概要

「正解」が求められる時代から「自分なりの視点」が求められる時代へ。たとえばコロナ禍のように、誰も経験したことがない状況で活路を見出す手法として、教育界やビジネス界からも注目されているのが「アート思考」です。
 現代アートは「唯一の正しい答え」がなく、鑑賞者が自由に解釈することが可能なため、「アート思考」を身につけるのに最適といえます。ワークショップでは、年齢も職業も様々な12名の参加者が、感じたことや考えたことを言語化し、影響し合いながら気づきを深めていきます。
 本講座では講師が一方的に知識をレクチャーするのではなく、Udemy受講者が思考の過程をワークシートに書き出しながら受講することで、「自分なりの視点」で物事を捉えて「自分だけの答え」をつくり、アート思考を育てることができる体験型動画講座です。
 (全165分)

※Udemyは、10万件以上の講座があるオンライン学習プラットフォームです。

【授業1】

主観を信じよう：クロード・モネ『睡蓮の池(c1915-26)』@地中海美術館

【授業2】

視点を換えよう：ヤニス・クネリス『無題(1996)』@ベネッセハウスミュージアム

【授業3】

疑問を抱こう：李禹煥『関係項一沈黙(2010)』@李禹煥美術館

【チャレンジワーク】

草間彌生『南瓜(1994)』@ベネッセハウスミュージアム屋外作品

■開催日	2021年5月14日(金)
■講師	末永幸歩氏(『13歳からのアート思考』著者)、ベネッセアートサイト直島
■2021年度受講者数	1969人(3/16時点)
■レビュースコア	4.2(3/16時点)
■受講者限定ベネッセハウス宿泊プラン	2021年7月1日～2022年3月31日



受講者の声

- ・ワークショップ参加者の発想に刺激され、たくさんのアイデアが湧き出したことに驚いた！
- ・合理性や論理性だけでなく、『自分の美学』を大切にしようと思わせてくれる講座
- ・人が思ったことを正しい・正しくないという基準でとらえないことが大事だと感じた
- ・ビジネスシーンでも、企画など新たにアイデアを生み出す場面ではアート思考が有効ではないか
- ・『作品』を『組織や事業、マネジメント』と入れ替え、人事研修に応用してみたら新たな発見がありそう

ベネッセアートサイト直島



ベネッセアートサイト直島 冒険BOOK

01 冒険バック
冒険ブックを持ち歩くための不揃いバック。取組用のポケット付き。

02 冒険ブック
3つの島をテーマにした、ワークシート、シート、巻物でもうひとつ鑑賞ツールの鑑賞書。描いたものや手書きのメッセージを添えて、自分だけの思い出を残すこともできる。自分だけのブックにカスタマイズしよう。
※ワークシートは印刷用紙と別紙に印刷されたものをセットでお届けいたします。ファイルの内側に名前と番号を記入して、さあ出発！

ワークシートの使い方
鑑賞ツールのカードを読み、見ながらワークシートに記入する。ワークシートには、3つの島について、自分だけの答えを書き込んで旅の思い出を記録できる。

03 ビニル袋
冒険ブックに収めて持ち歩くための不揃いバック。取り出しやすいように、バックにポケット付き。

冒険に出かける準備
お楽しみください。
各島のショップで販売している商品は、購入時に併せてお楽しみいただけます。
※バックは別売です。

販売価格 1,700円(税込)

ワークシート、ファイル、バッグがセットになったベネッセアートサイト直島オリジナルの鑑賞キット。鑑賞ツールをコレクションしたり正解のない問いに自分だけの答えを書き込んで旅の思い出を記録できる。

- リリース日 2021年7月1日(木)
- 対象学年 小学3年生～6年生
- 販売価格 1,700円(税込)



出典：ベネッセ教育情報サイト
<https://benesse.jp/kyouiku/202107/20210710-1.html>

保護者、教員からの声

- ・これがあって、作品を探してみることに意欲的になってくれたことがよかったです。
- ・3つの島について、アート作品からそれぞれの特徴を見たり、知ったり、感じたりする視点が与えられる内容だと思います。
- ・このパンフレットを活用して直島などを回った人がそれぞれどのように直島を見たのか、感じたのかが分かったり、感動を共有できたりすると、貴重な交流の場となると思いました。

ベネッセアートサイト直島



透明なアクリルカードに、医学や科学など様々な分野の視点につながる言葉が印字されている鑑賞ツール。作品や風景にかざして見ることで、作品から考えることや気づいたことと掛け合わせて思考を広げたり深めたりすることができる。全20種類。

■制作日 2021年5月30日(日)

体験者の声

- ・作者の言葉や考えという、フィルターを通して作品を見がちだが、違ったアプローチから作品を見ることができた。鑑賞ツールに書かれているお題の文によって見方の自由度が上がった。
- ・同じ作品でも異なる質問によって、様々な方向に解釈が引き出されていたのが面白かった。コミュニケーションを促すツールとしても機能していた。
- ・アクリル板を使って、あちこちに体を動かして、角度を変えながら歩くと、目の前の景色の変化によって五感を意識した。集中力も上げられる効果があったと感じた。
- ・これまでは作品として「きれいだな」「どういうコンセプトだろう」と思っていたものが、一言あるだけで社会的視点から見ることができ、作品の意味だけでなくその先にある社会問題なども考えることができた。

ベネッセ 教育情報サイト 【直島アート便り】

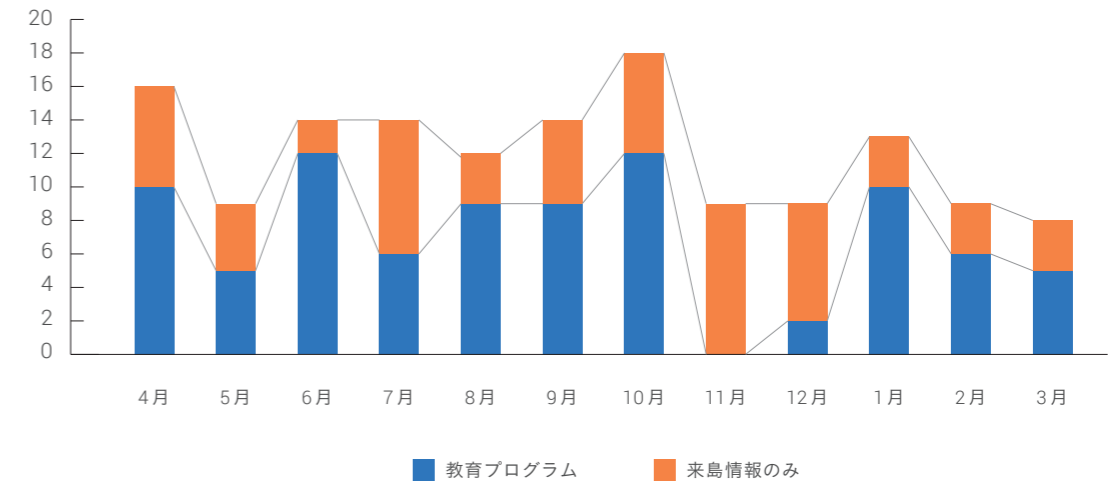
毎月第2土曜日、第4土曜日に配信



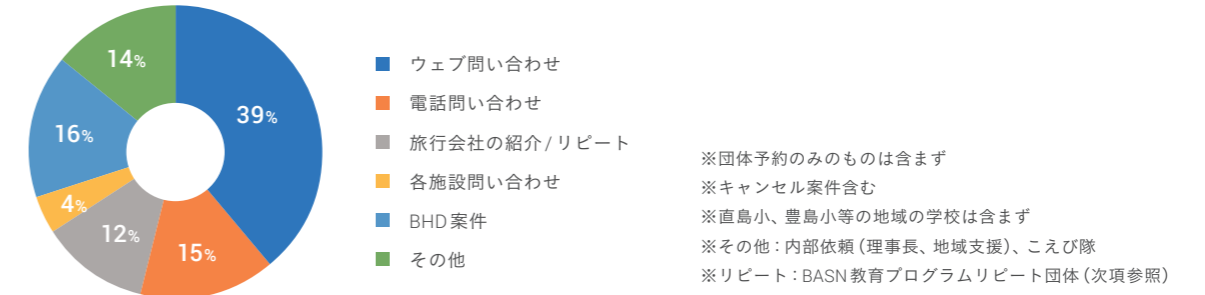
配信日	タイトル
4月10日	これからの学びにアートが役立つ!?ベネッセアートサイト直島で学びを広げよう
4月24日	豊島美術館 朝の特別鑑賞プログラムで自然や天候の変化を体験できる
5月19日	モネの世界観を再現!「地中の庭」から学ぶアートの楽しみ方
5月22日	直島の文化背景をたどる『直島建築鑑賞ツアー』 魅力ある公共建築はどうやって生まれたのか
6月12日	夏でも心地よい涼しさを感じられる家。自然に寄り添う民家のつくりから見つけた地域の魅力とは?
6月26日	アート施設なのに銭湯!?浴槽につかってアートを体験できる直島銭湯「I♥湯」とは?
7月10日	自然とアートの冒険にでかけよう!自分だけの旅をつくる冒険ブック
7月24日	島の海岸を歩いてみよう!海岸で力強く生きる植物の魅力
8月14日	植物に手を入れることがコミュニティづくりにつながる「犬島 暮らしの植物園」
8月28日	直島の古民家を彩る「のれんプロジェクト」とは?一つ一つに込められたのれんデザインの魅力とアートの楽しみ方
9月11日	音を触覚と視覚で伝達するAntenna(アンテナ)を使った作品の鑑賞体験とは?「Antenna x 豊島 Art Workshop」
9月25日	全国の子どもたちが自宅から参加!瀬戸内のアートと自然を学ぶ『大島オンラインサマーキャンプ』とは?
10月9日	対話を楽しむ新しい作品鑑賞のかたち「豊島横尾館トークツアー」とは?
10月23日	アートで学ぶ?!自分だけの見方を見つけるアート鑑賞とは【直島アート便り】
11月13日	銅製錬が生み出す島の姿一日常の風景に目を向けるアートプロジェクトとは【直島アート便り】
11月27日	アートと食を通してモネの世界を体感しよう!『直島で味わうクロード・モネ』地中美術館 朝の貸切ツアー付プラン【直島アート便り】
12月11日	直島の流木を使ったサイトスペシフィック・ワークを追体験してみよう!「知る・みる・つくる」バックグラウンドツアー Vol.2
12月25日	現代アートで地域を見つめる!直島小4年生が見つけた地元の魅力とは
1月8日	コミュニティの輪で島暮らしをより充実したものへ 直島の子育てや移住をサポートする「なおしまキッズポート」
1月22日	自分だけの美術館を作ろう!個性を引き出す建築ワークショップ
2月12日	美術館の閉館日を活用して地域にひらく「直島町民感謝祭2021」
2月26日	直島でSDGs探究学習!倉敷第一中学校の挑戦
3月12日	小豆島・福田地区で多様な価値観に触れよう!福武ハウスの取り組みとは?
3月26日	楽しさのヒントは身近なところに!暮らしのタネをまく 365教室

2021年度 教育プログラム 問い合わせデータ

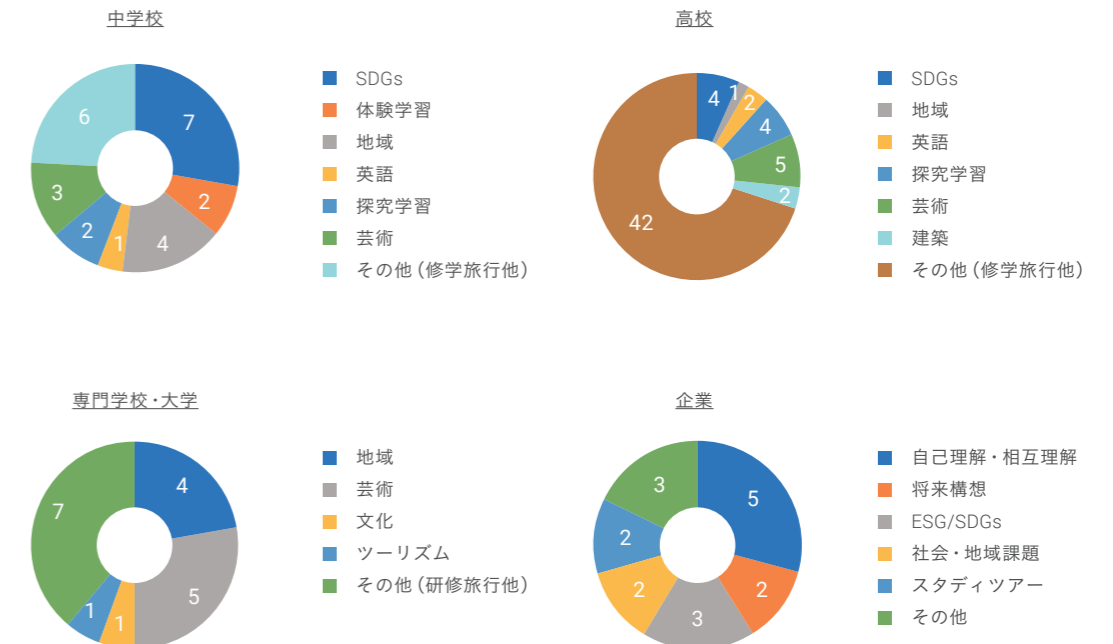
■問い合わせ数推移



■認知経路

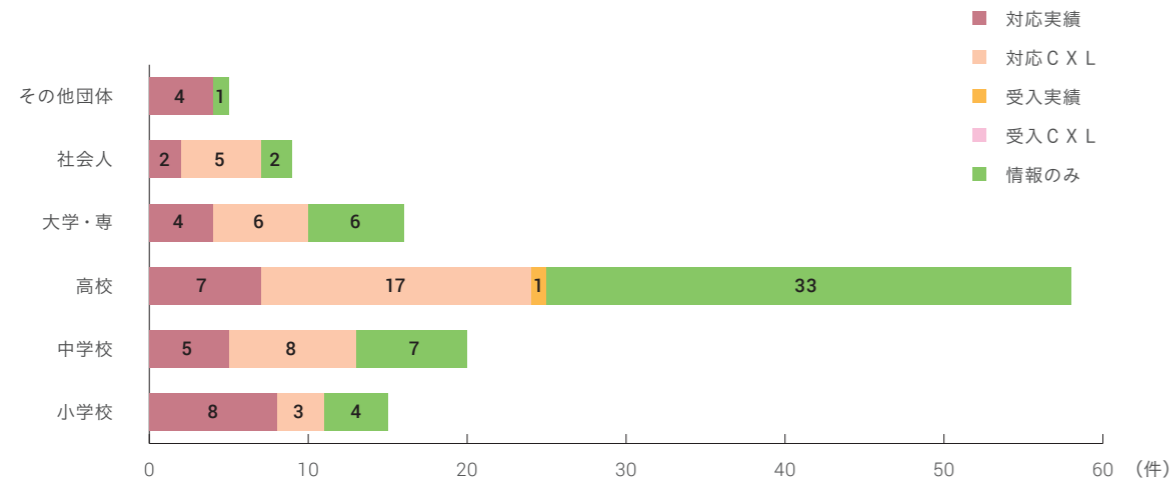


■問い合わせテーマ別割合

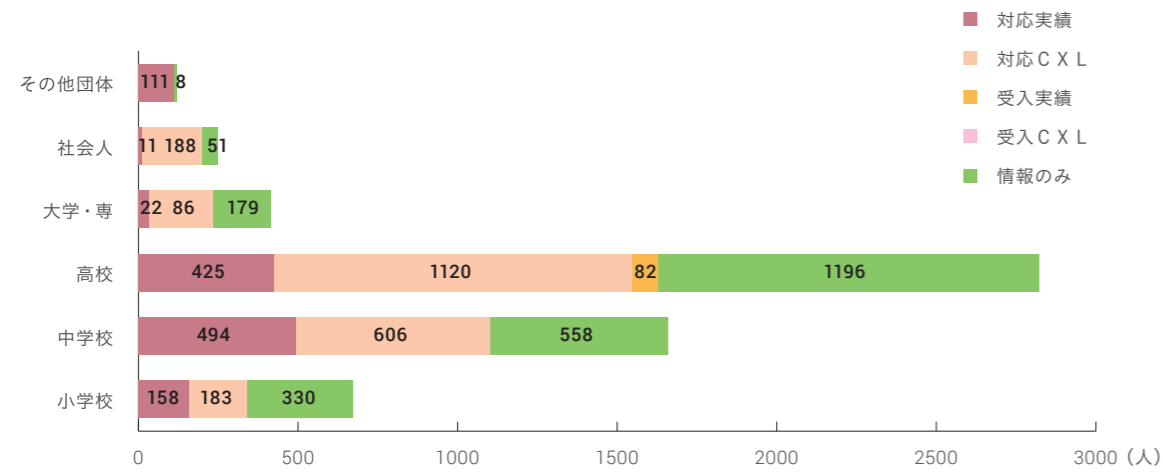


2021年度 教育プログラム 実績データ

■2021年度実績(件数)



■2021年度実績(人数)



■教育プログラム リポート数

	2021年度リポート団体数	プログラム提案/利用数
旅行会社	8社 (同会社、別支店含む)	中学校: 5校 高校: 11校(同一の学校含む)
企業	1社	1回
大学	2校	2回
その他	2社	4回

※キャンセル含む
 ※2021年度に問い合わせいただいた案件のみ反映
 ※ベネッセアートサイト直島での教育プログラム問い合わせが
 2回目以上の団体のみ反映

BASN LEARNING & PRACTICE ANNUAL REPORT 2021

編集発行 公益財団法人 福武財団
 〒761-3110 香川県香川郡直島町2249-7

発行 2022年9月1日